

2017年度 事業報告書

公益財団法人 武田科学振興財団

本年度は、事業の中核をなす研究助成事業について、現行10の研究助成プログラムを継続し、2012年度創設の医学部博士課程奨学助成で、博士号取得者が累計で18名となった。

(1) 科学技術に関する研究機関および研究者に対する研究助成（研究助成）

- ① 武田報彰医学研究助成は、財団の理事・評議員等から推薦された、研究室立上げ3年未満の医学系研究者を対象に、選考委員会で決定し、1件3,000万円10件計3億円を贈呈した。
- ② 生命科学研究助成は、生命科学分野の研究者を対象に公募を行い、選考委員会で決定し、1件1,000万円30件計3億円を贈呈した。
- ③ ライフサイエンス研究奨励は、医学・歯学・薬学系研究機関以外の生命科学研究者を対象に公募を行い、選考委員会で決定し、1件200万円41件計8,200万円を贈呈した。
- ④ 医学系研究奨励は、医学系の研究者を対象に公募を行い、選考委員会で決定し、1件200万円257件（がん領域、精神・神経・脳領域、感染領域、基礎、臨床；各採択率は一律とする。）計5億1,400万円を贈呈した。
継続助成は、本研究奨励の2014年度および2015年度被助成者を対象に公募を行い、選考委員会で決定し、1件300万円27件（がん領域7件、精神・神経・脳領域3件、感染領域3件、基礎10件、臨床4件）計8,100万円を贈呈した。
- ⑤ 薬学系研究奨励は、薬学系の研究者を対象に公募を行い、選考委員会で決定し、1件200万円41件計8,200万円を贈呈した。
継続助成は、本研究奨励の2014年度および2015年度被助成者を対象に公募を行い、選考委員会で決定し、1件300万円6件計1,800万円を贈呈した。
- ⑥ 特定研究助成は、研究機関を対象として、我が国の医学の発展に寄与する共同研

究を対象に公募を行ない、選考委員会で決定し、1件3,000万円～5,000万円 18件 計7億円を贈呈した。

- ⑦ ビジヨナリーリサーチ助成〔スタート〕は、医学分野の進歩・発展に貢献する将来に向けて夢のある、成功すれば卓越した成果が期待できる研究を対象に公募を行い、選考委員会で決定し、1件200万円 26件 計5,200万円を贈呈した。

さらに成果が期待できる研究に対しては、継続助成を実施した。

本年度継続助成〔ホップ〕は、2014年度および2015年度〔スタート〕被助成者を対象に公募を行い、選考委員会で決定し、1件500万円 11件 計5,500万円を贈呈した。

本年度継続助成〔ステップ〕は、2014年度および2015年度〔ホップ〕被助成者を対象に公募を行い、選考委員会で決定し、1件1,000万円 6件 計6,000万円を贈呈した。

本年度継続助成〔ジャンプ〕は、2015年度〔ステップ〕被助成者を対象に公募を行い、選考委員会で決定し、1件3,000万円 1件 計3,000万円を贈呈した。

- ⑧ 高等学校理科教育振興奨励は、全国の高等学校およびそれに準ずる教育機関に所属する教員および職員を対象に公募を行い、選考委員会で決定し、1件30万円 42件 計1,260万円を贈呈した。
- ⑨ 中学校理科教育振興奨励は、全国の中学校およびそれに準ずる教育機関に所属する教員および職員を対象に公募を行い、選考委員会で決定し、1件30万円 30件 計900万円を贈呈した。
- ⑩ 杏雨書屋研究奨励は、杏雨書屋所蔵資料に関連する研究を対象に公募を行い、選考委員会で決定し、1件40万円～90万円 7件 計500万円を贈呈した。

以上、研究助成の贈呈金総額は23億60万円（対前年度実績比4,470万円減）となった。

(2) 研究者および学生に対する奨学助成（奨学助成）

① 外国人留学研究者に対する助成（外国人留学助成）

日本において医学・薬学などの医療分野で研究する外国人留学研究者に対する留学助成を行った。

本年度は、7指定国より43名、その他の国より9名、計52名の留学者が来日し、留学助成金として総額1億1,020万円を支給した。

なお、1964年に本事業を開始して以来、2018年3月末までに留学助成した外国人留学研究者の総数は42カ国から1,613名である。

本年度に留学助成を行った来日留学研究者数は、次の通りである。

〈2018年3月31日現在(来日ベース)〉

国 別	2017年度 計画 (人数)	実 績 (人数)				備 考
		本年度	前年度 繰越	次年度 繰上	計	
台 湾	6	3		1	4	3名承認
タ イ	8	8			8	8名承認
フィリピン	8	7			7	8名承認、1名来日延期
韓 国	5	4	1		5	4名承認
中 国	10	5			5	10名承認
インドネシア	8	6			6	8名承認、1名2016年度に来日、1名未来自
ベトナム	6	5	3		8	6名承認、1名未来自
7カ国 小計	51	38	4	1	43	
上記7カ国以外	10	9			9	11名承認、1名辞退、1名2016年度に来日
総 計	61	47	4	1	52	

② 医学部博士課程入学者に対する助成（医学部博士課程奨学助成）

医学部医学科卒業見込学生および医学部医学科卒業者で国内の指定7大学(東京大学、京都大学、大阪大学、名古屋大学、北海道大学、東北大学、九州大学)の医学(系)研究科博士課程基礎医学系への入学者に対し、奨学金(年間360万円、最大4年間)の支給を行う事業を実施した。

2014年度から2016年度の奨学助成者36名と合わせて計50名に、総額1億8,000万円を奨学助成した。また、2015年度助成者で継続奨学助成の推薦を受けた者(12名)の中から、審査の上、研究優秀者に対して1件50万円 2件 計100万円を追加奨学助成した。2017年度の1名が半年で中断し、半年分を返金したため、医学部博士課程の奨学金総額は、1億7,920万円となった。

なお、2017年5月19日(金)に第6回医学部博士課程奨学助成認定式を実施した。

(3) 科学技術に関する注目すべき研究業績に対する褒賞（武田医学賞）

2017年7月4日(火)に開催した選考委員会において、12名の候補者につき9名の選考委員による慎重かつ公正な選考の結果、医学界において顕著な業績を上げられた2名(下記参照)の褒賞を決定した。

受賞者には、2017年11月13日（月）開催の贈呈式において、武田医学賞（賞状と賞牌と盾）および副賞（1件 1,500万円）をそれぞれ贈呈した。

木下 タロウ 博士

受賞時職名：大阪大学 寄附研究部門 教授

研究題目：タンパク質 GPI アンカーの生合成と欠損症

小川 誠司 博士

受賞時職名：京都大学 教授

研究題目：成人 T 細胞白血病の分子基盤とがんの免疫回避に関わる新たなメカニズムに関する研究

(4) 科学技術に関する時流に合ったテーマによる国際シンポジウムの開催（国際シンポジウム）

本年度は第9回 武田科学振興財団 薬科学シンポジウム The 9th Takeda Science Foundation Symposium on PharmaSciences を開催した。

テーマ：「医薬応用を目指したゲノム編集」

“Genome Editing Towards Medicinal Applications”

組織委員長：山本 卓 先生（広島大学 教授）

組織委員：竹田 潤二 先生（大阪大学 教授）

濡木 理 先生（東京大学 教授）

講演：21名（国内11名、海外10名）

ポスター発表（52件）

会期：2018年2月7日（水）～8日（木）

場所：武田薬品研修所（大阪府吹田市）

参加者：382名

シンポジウムポスター褒賞金は、ポスター発表者を対象に、組織委員で構成する選考委員会で決定し、1件50万円5件計250万円を贈呈した。（褒賞）

(5) 科学技術の振興に関する出版物の発刊（本草医書発刊）

2017年6月、杏雨書屋機関誌「杏雨」20号を発刊した。

また、2018年1月に「杏雨書屋蔵 積砂版大蔵経目録 第二冊」を300部、3月に「杏

雨書屋蔵 積砂版大藏經目録 第三冊」を 300 部、「杏雨書屋所蔵 医家肖像集 二編」を 650 部発刊した。

(6) 東洋医書その他図書資料の保管、整理、収集および公開（本草医書公開）

① 保管・整理

写真撮影 30,398 枚、複写製本 730 冊、補修 1,471 冊を行った。

② 公開

閲覧者は 149 名（閲覧図書 1,072 部、4,943 冊）、複写依頼は 53 名（複写部数 141 部、3,703 枚）、展示室見学者は 3,942 名（特別展示会を含む。）であった。

<常設展示会>

「医学・薬学にまつわる素材と道具類」をテーマに開催した。（見学者 3,942 名）

<特別展示会>

(i) 春季：4 月 17 日（月）～22 日（土）に「杏雨書屋の仏典」をテーマに開催した。（見学者 222 名）

(ii) 秋季：10 月 10 日（火）～14 日（土）、生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪 10 月 28 日（土）、神農祭 11 月 22 日（水）～23 日（祝）に「採薬記と物産録」をテーマに開催した。（見学者 2,122 名）

③ 研究講演会

i) 第 37 回 研究講演会を以下の通り行った。

日 時：2017 年 4 月 22 日（土）13：00～15：00

場 所：武田科学振興財団 5 階

演 題：再び 杏雨書屋所蔵 積砂版大藏經の刊記

演者：古泉 圓順氏（和宗 圓鏡寺 住職）

演 題：敦煌・トルファン出土写本の研究と敦煌秘笈

演者：白田 淳三氏（龍谷大学仏教文化研究所 客員研究員）

参加者：84 名

ii) 第 38 回研究講演会を以下の通り行った。

日 時：2017 年 10 月 14 日（土）13：00～15：00

場 所：武田科学振興財団 5 階

演 題：近世採薬記の成立事情 ―享保・元文から幕末まで―

演者：平野 恵氏（台東区立中央図書館 郷土・資料調査室 専門員）

演 題：文化的景観 ―生活となりわいの物語―

演者：金田 章裕氏（京都府立京都学・歴彩館 館長）

参加者：76名

④ 稀覯本購入

多紀元簡自画像 1点
医心方 30点
三医聖画像（三幅対） 3点
黄帝秘要良方 1点
扁鵲倉公列伝割解 1点
傷寒論述義 1点
葉雅 1点
新刊京本活人心法 1点
増修無冤録大全 1点
医学院学範 第一編三卷 3点
温疫論 2点
温疫論私評 2点
華氏解剖摘要九卷 2点
金鷄医談 1点
種痘傳習録 1点
内科新説 3点
博物新編 三刻 3点
京都典薬寮医師大野家旧蔵資料 一括
杉田玄白肖像画 1点
神農像 1点
神農像 附肖像木版画 2点
ルートヴィヒ 「植物学講義」 1点
嘗一学士入余門云々 1点

以上

事業報告附属明細書

別表(1) 2017年度研究助成事業概要

別表(2) 2017年度来日外国人留学研究者(国別人数)

別表(3) 2017年度外国人留学研究者明細

別表(4) 国別外国人留学研究者数累計

別表(5) 2017年度医学部博士課程奨学助成者明細

別表(6) 第9回武田科学振興財団薬科学シンポジウム ポスター褒賞 受賞者明細

2017年度 研究助成事業概要

武田報彰医学研究助成

大学、研究機関の研究室を立上げ3年未満の医学系研究者を対象に、世界をリードする医学の先端研究への支援
(1件3,000万円 10件)

生命科学研究助成

満55歳未満の研究者を対象に、生命科学分野の進歩・発展に貢献し、人類の健康増進に寄与する独創的な研究への支援
(1件1,000万円 30件)

ライフサイエンス研究奨励

生命科学分野(医学・歯学・薬学を除く)の満45歳未満の研究者を対象に、生命科学分野の進歩・発展に貢献し、人類の健康増進に寄与する独創的な研究への支援
(1件200万円 41件)

医学系研究奨励

医学系の満45歳未満の研究者を対象に、医学分野の進歩・発展に貢献する独創的な研究への支援
(1件200万円 257件)

医学系研究奨励継続助成

2014年度および2015年度の医学系研究奨励の被助成者で、卓越した研究への継続支援
(1件300万円 27件)

薬学系研究奨励

薬学系の満45歳未満の研究者を対象に、薬学分野の進歩・発展に貢献する独創的な研究への支援
(1件200万円 41件)

薬学系研究奨励継続助成

2014年度および2015年度の薬学系研究奨励の被助成者で、卓越した研究への継続支援
(1件300万円 6件)

特定研究助成

研究機関を対象に、我が国の医学の発展に向け、研究機関が総力をあげて取り組む共同研究(学内または複数機関の融合研究)への支援
(1件3,000万円~5,000万円 18件)

ビジョナリーリサーチ助成(スタート)

我が国の医学分野の進歩・発展に貢献する将来に向けて夢のある斬新でチャレンジングな研究への支援
(1件200万円 26件)

ビジョナリーリサーチ継続助成(ホップ)

2014年度および2015年度のビジョナリーリサーチ助成(スタート)の被助成者で、卓越した研究への継続支援
(500万円 11件)

ビジョナリーリサーチ継続助成(ステップ)

2014年度および2015年度のビジョナリーリサーチ継続助成(ホップ)の被助成者で、卓越した研究への継続支援
(1,000万円 6件)

ビジョナリーリサーチ継続助成(ジャンプ)

2015年度のビジョナリーリサーチ継続助成(ステップ)の被助成者で、卓越した研究への継続支援
(3,000万円 1件)

高等学校理科教育振興奨励

高等学校の理科教育に貢献する教材の創作・工夫、実験や体験学習への新たな取り組み、理科クラブでの活動への支援
(1件30万円 42件)

中学校理科教育振興奨励

中学校の理科教育に貢献する教材の創作・工夫、実験や体験学習への新たな取り組み、理科クラブでの活動への支援
(1件30万円 30件)

杏雨書屋研究奨励

杏雨書屋所蔵の資料およびそれに関連する研究への支援
(1件40~90万円 7件)

2017年度 贈呈対象者一覧

贈呈対象者は五十音順に記載しています（敬称略）
所属機関・職位は応募時のものです

武田報彰医学研究助成

氏名	所属機関	職位	研究題目
小内 伸幸	金沢医科大学 医学部 免疫学講座	教授	単核貪食細胞の包括的な分化制御機構の解明
椛島 健治	京都大学 大学院医学研究科 皮膚科学教室	教授	アトピー性皮膚炎の病態解明と新規治療法の開発
齋藤 都暁	国立遺伝学研究所 系統生物研究センター 無脊椎動物遺伝研究室	教授	小分子 RNA によるエピジェネティック制御の分子機構解明
鈴木 一博	大阪大学 免疫学フロンティア研究 センター 免疫応答ダイナミクス研究室	教授	交感神経によるリンパ球動態制御の全容解明
鈴木 淳	京都大学 物質-細胞統合システム拠点	教授	細胞膜におけるリン脂質スクランブルの分子機構の解明
野田 岳志	京都大学 ウイルス・再生医科学研究所 微細構造ウイルス学分野	教授	インフルエンザウイルスの増殖機構の解明
馬場 義裕	九州大学 生体防御医学研究所 ゲノム機能制御学部門 免疫ゲノム生物学分野	教授	免疫応答を抑制する B 細胞の病理的意義とその分子基盤の解明
林 康紀	京都大学 大学院医学研究科 システム神経薬理部門	教授	記憶固定化の細胞メカニズム
堀 昌平	東京大学 大学院薬学系研究科 免疫・微生物学教室	教授	制御性 T 細胞による免疫制御メカニズムの解明
村上 誠	東京大学 大学院医学系研究科 疾患生命工学センター 健康環境医工学部門	教授	脂質分解酵素リパーゼ分子群による生命応答制御の新機軸

計 10 件

生命科学研究助成

氏名	所属機関	職位	研究題目
足立 弘明	産業医科大学 医学部 神経内科学講座	教授	神経変性疾患の副作用の少ない治療法の開発とそのターゲット分子の探索
新井 文用	九州大学 医学研究院 応用幹細胞医科学部門 幹細胞再生修復医学分野	教授	幹細胞の非対称分裂を規定する微小環境（ニッチ）シグナル経路の解明
岡田 眞里子	大阪大学 蛋白質研究所	教授	NF- κ B 特異的な転写制御における DNA 高次構造の解明に関する研究
喜田 聡	東京農業大学 生命科学部 バイオサイエンス学科 動物分子生物学研究室	教授	恐怖記憶消去誘導回路の分子遺伝学的解析
北川 裕之	神戸薬科大学 薬学部 生化学研究室	教授	糖鎖による細胞質分裂とエクソソーム形成の制御機構

氏名	所属機関	職位	研究題目
桐生 寿美子	名古屋大学 大学院医学系研究科 機能組織学	准教授	上皮組織損傷治癒を神経依存性に調節する新たなメカニズムの解明
阪口 政清	岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 細胞生物学分野	准教授	がん転移の"種と土"を解く S100 タンパク質ワールド
佐田 政隆	徳島大学 大学院医歯薬学研究部 循環器内科学分野	教授	生活習慣病によって慢性炎症が惹起される新しい機序の解明と治療法の開発
佐藤 健	群馬大学 生体調節研究所 細胞構造分野	教授	哺乳動物個体における低分子量 GTPase Rab35 の生理機能の解明
簗 俊成	金沢大学 大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学分野	教授	酸化・還元バランスの破綻による糖尿病病態形成機構の解明
高森 茂雄	同志社大学 脳科学研究科 神経膜分子機能部門	教授	APEX 法による神経アクティブゾーン・ナノ複合体の包括的解明
瀧本 英樹	東京大学 大学院医学系研究科 循環器内科 肺高血圧先進医療研究学講座	特任准教授	cGMP-PERK axis による心臓ストレス制御機構の解明
田中正光	秋田大学 大学院医学系研究科 分子生化学講座	教授	癌細胞デス小胞による固質細胞の浸潤・腫瘍免疫応答
谷口 浩二	慶應義塾大学 医学部 微生物学・免疫学	特任准教授	サイトカイン受容体 gp130 による消化器発癌・再生の分子機構の解明
中山 潤一	自然科学研究機構 基礎生物学研究所 クロマチン制御研究部門	教授	エピジェネティクス現象を制御する分子基盤の解明
朴 三用	横浜市立大学 大学院生命医科学研究科 構造創薬科学研究室	教授	B型肝炎ウイルスの感染受容体 NTCP の構造による感染機構解明及び創薬研究
畠山 鎮次	北海道大学 大学院医学研究科 生化学講座 医化学分野	教授	TRIM 型ユビキチンリガーゼファミリーの網羅的基質解析
平島 正則	神戸大学 大学院医学研究科 血管生物学分野	准教授	リンパ管網形成の制御機構とその異常による病態マウスモデルの確立
廣田 泰	東京大学 医学部 産婦人科学教室	講師	胚-子宮間コミュニケーションによる着床のメカニズム
福原 茂朋	日本医科大学 先端医学研究所 分子細胞構造学分野	教授	血管新生を収束に導く分子機構とその破綻による疾患発症機構の解明
藤本 ゆかり	慶應義塾大学 理工学部化学科 生体分子化学研究室	教授	細胞内トラフィックの制御による免疫応答調節を可能とする脂質抗原関連分子の創製と解析
松沢 厚	東北大学 大学院薬学研究科 衛生化学分野	教授	ストレス応答シグナルの時空間的制御の破綻による疾患発症機構解明と治療への応用
御簾 博文	金沢大学 大学院医学系 内分泌・代謝内科学	准教授	ヘパトカインを標的とした運動効果増強薬の開発
八代 健太	大阪大学 大学院医学系研究科 心臓再生医療学 共同研究講座	特任准教授 (常勤)	左心室心筋前駆細胞の維持と分化の分子機構
矢作 直也	筑波大学 医学医療系 ニュートリゲノミクスリサーチグループ	准教授・ リサーチ グループ代表	ニュートリゲノミクスの新手法による代謝制御シグナルの生体内解析
山口 知也	熊本大学 大学院先端機構(併任) 大学院 生命科学部 がん生物学分野	准教授	がん細胞での ROR1 による生体膜ダイナミクス制御機構の解明

氏名	所属機関	職位	研究題目
山本靖彦	金沢大学 医薬保健研究域 医学系血管分子生物学	教授	オキシトシンの血液脳関門移行による愛情構築機構の解明
若月修二	国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第五部	室長	神経軸索変性の分子基盤と細胞生物学的意義の解明
和田啓	宮崎大学 医学部 機能制御学講座 蛋白質機能学分野	准教授	新生児黄疸発症の原因タンパク質の反応機序および生理的意義の解明
渡邊智裕	近畿大学 医学部 消化器内科	准教授	自然免疫反応からみた膵臓疾患の発症機序の解明と新規治療法の開発

計 30 件

ライフサイエンス研究奨励

氏名	所属機関	職位	研究題目
浅井 禎 吾	東京大学 総合文化研究科 広域科学専攻 生命環境科学系 浅井研究室	准教授	麹菌異種生産系を基盤とする特異なペプチド天然物の開拓
安藤 俊 哉	自然科学研究機構 基礎生物学研究所 進化発生研究部門	助 教	蝶の翅の構造色発色を制御する微細構造形成原理の解明
安藤 吉 勇	東京工業大学 理学院 化学系化学コース 鈴木・大森研究室	助 教	有機硫黄化合物の還元的性質を活用したピシクロ型生物活性天然物の合成研究
伊藤 圭 祐	静岡県立大学 食品栄養科学部 食品化学研究室	准教授	小腸ペプチド輸送体の基質多選択性の全貌解明と食薬成分親和性予測モデルの構築
岩井 玲 奈	国立遺伝学研究所 脳機能研究部門	特任研究員	細胞誕生日に選択的な視覚神経回路
岩崎 信太郎	理化学研究所 岩崎 RNA システム生化学研究室	主任研究員	抗がん作用をもつ翻訳阻害剤 Rocaglamide A の作用機序の解明
大木 靖 弘	名古屋大学 大学院理学研究科 物質理学専攻（化学系）	准教授	生化学と合成化学の融合による酵素活性中心の生合成機構解明
大多 哲 史	静岡大学 工学領域 電気電子工学系列	助 教	生体適合性を考慮した表面修飾による磁性ナノ粒子の形態制御と磁化特性評価
太田 裕 貴	横浜国立大学 大学院工学研究院	准教授	生体内リアルタイム病理診断を目指した超薄膜蛋白質検出センサの開発
大谷 哲 久	生理学研究所 細胞構造研究部門	助 教	密着結合のフェンス機能の分子基盤の解明
大谷 美沙都	奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科 植物代謝制御研究室	助 教	植物再生を制御する RNA 代謝異常応答システムの解明
奥村 正 樹	東北大学 多元物質科学研究所 生体分子構造研究分野	助 教	PDIファミリーによるインスリン品質管理機構の解明
北岸 宏 亮	同志社大学 理工学部 機能分子・生命化学科	准教授	生物リズム調節における内在性一酸化炭素の役割解明
木村 航	筑波大学 生命領域学際研究センター	助 教	ミトコンドリアダイナミクスによる心筋細胞分裂の制御
越川 滋 行	京都大学 大学院理学研究科・ 分子発生学学科	特定助教	新興モデル生物ミズタマシヨウジョウバエにおける遺伝学手法の開発
小和田 俊 行	東北大学 多元物質科学研究所 細胞機能分子化学研究分野	助 教	生体機能の光制御を可能にする化学ツールの開発
嶋 直 樹	産業技術総合研究所 創薬基盤研究部門 最先端バイオ技術探究グループ	主任研究員	原始ユビキチンによるタンパク質の翻訳後修飾
鈴木 俊 介	信州大学 学術研究院（農学系） ゲノム進化学研究室	助 教	ヒト特異的転位因子による脳関連遺伝子の発現調節機構の進化
大学 保 一	東北大学 学際科学フロンティア研究所 新領域創成研究部	助 教	DNAポリメラーゼの分業がゲノム情報維持に及ぼす影響
高橋 達 郎	九州大学 大学院理学研究院・ 統合生物学講座・釣本研究室	准教授	ミスマッチ修復システムによるゲノム品質管理機構の解明
高山 靖 規	自然科学研究機構 岡崎統合バイオサイエンス センター 細胞生理研究部門	特任助教	感覚神経における膜タンパク質の相互作用を介した情報統合とその制御
中村 麻 衣	京都大学 大学院生命科学研究科 システム機能学分野	博士研究員	細胞競合の共通メカニズムの遺伝学的解明

氏名	所属機関	職位	研究題目
並河英紀	山形大学 理学部 物質生命化学科 界面化学教室	教授	微小流束が制御するアミロイドβ核形成過程の解明
仁子陽輔	高知大学 教育研究部 総合科学系 複合領域科学部門	助教	生体深部観察を志向した近赤外強蛍光性ペリレンビスイミド誘導体の創生
西増弘志	東京大学 大学院理学系研究科 生物科学専攻 瀧木研究室	助教	anti-CRISPRによるCas9阻害機構の解明
西山朋子	名古屋大学 大学院理学研究科 生命情報専攻 染色体生物学グループ	准教授	コヒーシンドYNAMICS解析によるコヒーシン病発症機構の理解
丹羽隆介	筑波大学 生命環境系(生命環境科学研究科 生物科学専攻)	准教授	病原菌感染に伴う生殖幹細胞増殖の分子メカニズムの解明
原裕貴	山口大学 大学院創成科学研究科	助教 (テニュア トラック)	核サイズによる細胞機能の制御機構の解明
檜山武史	自然科学研究機構 基礎生物学研究所 統合神経生物学研究部門	助教	脳の体液Naレベル感知機構の血圧調節における生理機能の解明
廣田毅	名古屋大学 トランスフォーマティブ 生命分子研究所	特任准教授	概日時計タンパク質CRYによる細胞内シグナル伝達経路の制御
松浦能行	名古屋大学 大学院理学研究科 附属構造生物学研究センター X線結晶学研究グループおよび 生命理学専攻 超分子構造学グループ	准教授	白血病病因因子Nup98融合タンパク質の作用機序に関する構造生物学研究
松尾拓哉	名古屋大学 遺伝子実験施設 遺伝子解析分野	講師	緑藻の体内時計をリセットする光シグナル伝達機構の解析
松村成暢	京都大学 大学院農学研究科 食品生物学専攻 栄養化学分野	助教	遺伝子転写因子CRTC1欠損による雌性マウスの肥満誘導機構の解明
松村茂祥	富山大学 大学院理工学研究部(理学)	助教 (テニュア トラック)	マイクロ流体システムによる新規蛍光RNAセンサーの創製
松村浩由	立命館大学 生命科学部	教授	新たな細胞分裂阻害剤スクリーニング法および抗菌薬リードの創製
宮崎牧人	早稲田大学 先進理工学部 物理学科	助教	収縮環の再構成による細胞質分裂の仕組みの解明
森田英嗣	弘前大学 農学生命科学部 分子生命科学科 細胞分子生物学分野	准教授	新たなオルガネラ形成を介したフラビウイルス増殖機構の解明
諸白家奈子	東京農業大学 生命科学部 バイオサイエンス学科 動物発生工学研究室	博士研究員	体外培養系を用いた卵胞形成および卵母細胞発育メカニズムの解明
谷内江望	東京大学 先端科学技術研究センター 合成生物学分野 谷内江研究室	准教授	不均質ながん細胞集団を個別のクローンに解体して解析する新しい遺伝学技術
吉井達之	名古屋工業大学 工学研究科 生命・応用化学専攻 ソフトマテリアル分野 築地研究室	助教	細胞内微量化学種の検出に向けた蛍光センシング技術の開発

氏名	所属機関	職位	研究題目
和田 七夕子	奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科 花発生分子遺伝学研究室	助教	アブラナ科植物における優劣性制御の機構解明

計41件

医学系研究奨励

<がん領域・基礎>

氏名	所属機関	職位	研究題目
安達 圭志	山口大学 大学院医学系研究科 免疫学講座	助教	効果的ながん免疫療法における T 細胞エピートープスプレッディングの実態解明
伊藤 甲雄	東北大学 加齢医学研究所 生体防御学分野	助教	腫瘍進展に伴うリンパ節ストロマ細胞群の免疫抑制作用機序の解析
稲垣 善則	東京大学医学部附属病院 肝胆膵・人工臓器移植外科	助教	肝細胞癌の肝内転移誘発機構における長鎖ノンコーディング RNA の役割の解明
岩本 英希	久留米大学 内科学講座消化器内科部門・ 先端癌治療研究センター 肝癌部門	助教	腫瘍血管内皮細胞特異的なマイクロ RNA を標的とした新規血管申請抑制治療の開発
宇都 倫史	宮崎大学 医学部 医学科 感染症学講座 免疫学分野	講師	新規免疫チェックポイント分子 Clec4A4 によるがん免疫制御機構の解明
梅津 知宏	東京医科大学 血液内科学分野	特任講師	がん間質細胞のエクソソーム放出機構の異常を標的とした新規治療法の開発
大澤 毅	東京大学 先端科学技術研究センター システム生物医学分野	特任助教	低 pH 腫瘍微小環境で亢進する代謝機構の解明と治療法の開発
大野 慎一郎	東京医科大学 医学部 分子病理学分野	講師	持続型短鎖核酸医薬の開発
大橋 若奈	富山大学 大学院医学薬学研究部 (医学) 分子医科薬理学講座	助教	大腸腺癌領域に高発現する亜鉛トランスポーターの病理的意義の解析
小幡 裕希	東京理科大学 生命医学研究所 免疫生物学研究部門	講師	急性骨髄性白血病・メラノーマにおける Kit の増殖シグナリング ～オルガネラのみから発信されるがんシグナルとその阻害戦略～
甲斐田 大輔	富山大学 医学部 遺伝子発現制御学講座	准教授	スプライシング機構を標的とした新規抗がん剤の開発
香川 亘	明星大学 理工学部 総合理工学科 生命科学・化学系 構造生命科学研究室	准教授	DNA 修復酵素 RAD52 を標的とした抗がん剤の開発
金関 貴幸	札幌医科大学 医学部 病理学第一講座	講師	HLA リガドーム解析によるがん組織ネオアンチゲンスクリーニング
雁金 大樹	国立国際医療研究センター 研究所 生体恒常性プロジェクト	客員研究員	IL-2/CD25 系に着目した CML 幹細胞の維持プログラム同定と臨床的意義の検証
Candeias Marco	京都大学 大学院医学研究科 生体構造医学講座 形態形成機構学教室 Molecular and RNA Cancer Unit	講師	p53 変異にみられる新たな発がん機構における p53 mRNA・p53 アイソフォームの役割の解析
熊添 基文	国立循環器病研究センター 研究所 生化学部ペプチド創薬研究室	特任研究員	cGMP の抗がん作用機構の解明と臨床応用への基盤確立
小西 弘晃	旭川医科大学 内科学講座 (消化器血液腫瘍制御内科学講座)	客員助教	腸内細菌由来抗腫瘍活性物質を用いた新規抗腫瘍戦略の開発
古室 暁義	近畿大学 医学部 生化学教室	助教	Histone demethylase の阻害による乳がん幹細胞・がん幹細胞ニッチへの影響と臨床応用
齋藤 祥子	筑波大学 医学医療系 分子ウイルス学 (感染生物学)	助教	核膜孔タンパク質による microRNA 輸送制御と細胞がん化

氏名	所属機関	職位	研究題目
坂本直也	広島大学 大学院医歯薬保健学研究院 基礎生命科学部門 分子病理学研究室	助教	CRISPR/Cas9 による大腸膵歯状腺癌モデルの樹立と新規診断・治療標的の探索
島田 緑	名古屋市立大学 医学研究科 細胞生化学分野	講師	がん細胞特異的な増殖制御機構の解明と阻害薬の創出
ジャン イエ	沖縄科学技術大学院大学 生体模倣ソフトマターユニット	准教授	がん治療に向けたリソソーム標的型の分子の自立的な集合
白石航也	国立がん研究センター研究所 ゲノム生物学研究分野	ユニット長	若年発症した肺腺がん症例で認められる重篤な胚細胞系列変異がもつ機能的意義の解明
白木原 琢哉	北里大学 医学部 生化学	助教	がんの上皮間葉移行獲得に寄与するリン酸化シグナルの解析
高取 敦志	千葉県がんセンター研究所 がん治療開発グループ	研究員	がん遺伝子増幅ゲノム領域無効化による革新的治療戦略の構築
武田 はるな	金沢大学 がん進展制御研究所 腫瘍遺伝	助教	トランスポゾン挿入変異誘発を用いた薬剤抵抗性獲得に関与する遺伝子の同定
田中 宏樹	京都大学 医学研究科・メディカルイノベーションセンター・悪性制御研究ラボ	特定助教	白血病発症における微小環境の役割とその制御機構の解明
玉井 恵一	宮城県立がんセンター研究所 がん幹細胞研究部	部長	新規ミトコンドリア制御分子による癌幹細胞形質の転換
富樫 庸介	国立がん研究センター 先端医療開発センター 免疫 TR 分野	研究員	がん抗原の階層性検討による抗腫瘍免疫応答の本態解明
中川 雅夫	北海道大学 保健センター 内科	助教	CRISPR 技術導入による ATLL の化学療法抵抗性機序・バイオマーカーの解明
中川 嘉	筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 (医学医療系 内分泌代謝・糖尿病内科)	准教授	食事性の NASH-肝がん発症を調節する新たな腸肝循環調節因子の解析
中嶋 悠一朗	東北大学 学際科学フロンティア研究所 新領域創成研究部	助教	細胞分裂方向の変化が誘導する上皮間葉転換の分子基盤
中田 雄一郎	広島大学 原爆放射線医科学研究所 疾患モデル解析分野	助教	ヒストン脱メチル化酵素 JMJD3 が持つ幹細胞性の維持と腫瘍化の二面性の解明
林 哲太郎	広島大学 大学院医歯薬保健学研究科 腎泌尿器科学	助教	オルガノイドを用いた去勢抵抗性前立腺癌個別化治療への応用
平安 恒幸	大阪大学 免疫学フロンティア研究センター 免疫化学研究室	特任助教	腫瘍の免疫逃避を監視する新たな免疫システムの解明と応用
藤原 章雄	熊本大学 大学院生命科学研究部 細胞病理学分野	講師	炎症誘発性多段階発ガンモデルを用いたヘモグロビンスカベンジャー受容体 (CD163) の機能解析
堀口 晴紀	熊本大学 生命資源研究・支援センター 熊本マウスクリニック	特定事業研究員	組織修復に基づく恒常性維持機構の破綻によるがん発症・進展メカニズムの解明
松岡 茂	東京大学 大学院医学系研究科 新世代創薬開発講座	特任准教授	分泌型スカベンジャー受容体 AIM の立体構造に立脚した肝臓がんの予防・治療薬の開発
松本 真司	大阪大学 大学院医学系研究科 分子病態生化学	助教	臓器形成と腫瘍形成過程の類似性に基づき同定された新規がん標的分子の解析
三村 尚也	千葉大学医学部附属病院 輸血・細胞療法部	助教・診療講師	形質細胞性腫瘍の発症機序の解明と新規治療法の開発

氏名	所属機関	職位	研究題目
安田 貴彦	名古屋医療センター 臨床研究センター 生体情報解析室	室長	成人急性リンパ性白血病における融合遺伝子と臨床情報の統合的解析
横溝 貴子	熊本大学 国際先端医学研究機構 指田研究室	日本学術 振興会 特別研究員 (RPD)	加齢造血幹細胞の付加的エピゲノム異常による腫瘍化機構の解明

計 42 件

<がん領域・臨床>

氏名	所属機関	職位	研究題目
石本 崇胤	熊本大学 大学院生命科学研究部 消化器外科	特任講師	腫瘍炎症環境において間質に依存したスキルス胃がん幹細胞性維持機構の解明
岡村 行泰	静岡県立静岡がんセンター 肝・胆・膵外科	医長	膵癌化学療法による遺伝子発現変化、治療耐性獲得過程の解明
越智 俊元	愛媛大学 大学院医学系研究科 血液・免疫・感染症内科学講座	特任講師	がんに対する新規改変抗体療法の開発研究
諫田 淳也	京都大学 大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学	特定病院 助教	臍帯血移植における移植片対腫瘍効果：HLA ハプロタイプ適合度を指標とした治療戦略
神田 光郎	名古屋大学医学部附属病院 消化器外科二	助教	ゲノム編集技術による胃癌肝転移関連分子 synaptotagmin 7 の機能解析と分子標的治療への応用
小坂 威雄	慶應義塾大学 医学部 泌尿器科学教室	講師	リキッドバイオプシーによる難治性前立腺癌の患者個別化分子モニタリング
小林 恭	京都大学 大学院医学研究科 泌尿器科学	助教	去勢抵抗性前立腺癌の患者由来 Xenograft モデルを用いたアンドロゲン受容体 ChIP sequence に基づく新規治療標的の探索
齋藤 朗	東京大学医学部附属病院 呼吸器内科	助教	肺癌における転写ネットワークの類型分析
櫻井 政寿	慶應義塾大学 医学部 血液内科	助教	RUNX1 変異を有する造血器腫瘍におけるサロゲートマーカーの確立
佐藤 和秀	名古屋大学 大学院医学系研究科 病態内科学講座 呼吸器内科学	s-YLC 特任助教	局所がん免疫をターゲットとした抗腫瘍光線療法の開発と応用：肺がん制圧を目指して
椎木 健裕	山口大学 大学院医学系研究科 放射線腫瘍学講座	助教	CT 画像を基にした肺機能画像を用いた超高線量率四次元動体追跡放射線治療技術の確立
島田 和之	名古屋大学医学部附属病院 血液内科	講師	悪性リンパ腫細胞の臓器指向性に立脚した疾患発症機構の解明と標的治療開発
小路 直	東海大学医学部附属八王子病院 泌尿器科	准教授	前立腺癌に対する focal therapy の確立
高橋 賢治	旭川医科大学 内科学講座 病態代謝内科学分野	医員	血液中細胞外小胞 EV における長鎖機能性 RNA の膵癌バイオマーカーとしての有用性の検討
立石 健祐	横浜市立大学 大学院医学研究科 脳神経外科学教室	助教	IDH1 変異が及ぼす代謝ストレスの解明と特異的治療法の開発
仲田 興平	九州大学病院 臨床・腫瘍外科	助教	オートファジーに着目した星細胞活性抑制剤の網羅的探索
永野 達也	神戸大学 大学院医学研究科 内科学講座 呼吸器内科学分野	特命助教	肺腺がんにおける微小乳頭状構造の浸潤・転移能の獲得機構の解明
南谷 泰仁	京都大学 医学部 腫瘍生物学講座	特定准教授	クリニカルシークエンシングにおける検体識別システムの開発
林 大久生	順天堂大学 医学部 人体病理病態学講座	准教授	肺腺癌における免疫チェックポイント阻害抗体治療効果予測バイオマーカーの開発
播本 憲史	九州大学 消化器・総合外科（第二外科）	併任講師	肝細胞癌におけるオートファジーアダプター蛋白発現の意義とその分子機序の解明

氏名	所属機関	職位	研究題目
前川 大志	愛媛大学 大学院医学系研究科 生化学・分子遺伝学分野	助教	細胞内膜輸送を標的とした新規抗腫瘍血管新生医薬品のシース化合物の導出
前田 将宏	国立がん研究センター研究所 エピゲノム解析分野	研究員	新規低頻度変異測定技術による免疫療法効果予測バイオマーカー開発
正本 庸介	東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科	助教	骨髄異形成症候群における造血抑制機序の解明
松原 礼明	東京女子医科大学 医学部 放射線腫瘍学講座	助教	重粒子線治療に特化した生体内用小型線量計開発の新展開
三橋 慧	札幌医科大学 医学部 消化器内科学講座	研究員	膵癌の Cancer stem cell を標的にしたエクソソームによる次世代個別化治療の可能性
武者 篤	群馬大学 重粒子線医学推進機構 重粒子線医学センター	助教	放射線治療時の粘膜炎モデルを応用した新規補助療法の開発
柳生 茂希	京都府立医科大学 大学院医学研究科 小児科学	助教	進行神経芽腫に対する新規キメラ抗原受容体 T 細胞療法の開発
横山 雄起	大阪大学 大学院医学系研究科 保健学専攻 機能診断科学講座 分子病理学	助教	消化器癌幹細胞標的核酸医薬の開発
吉岡 祐亮	国立がん研究センター研究所 分子細胞治療研究分野	研究員	体液中エクソソームを標的とした新規がん診断法の開発

計 29 件

<精神・神経・脳領域>

氏名	所属機関	職位	研究題目
今村 拓也	九州大学 医学研究院 応用幹細胞医科学部門 統合的組織修復医学分野	准教授	マウス細胞由来オルガノイドを用いた霊長類脳構造の再現
岩本 和也	熊本大学 大学院生命科学研究部 分子脳科学分野	教授	トランスポソン転移マッピングによる精神疾患関連脳回路の同定
上阪 直史	東京大学 医学系研究科 神経生理学	助教	シナプス刈り込みにおける DNA メチル化とレトロトランスポソンの役割
上野 耕平	東京都医学総合研究所 学習記憶プロジェクト	副参事 研究員	後シナプス活動性依存的なドパミン放出の分子基盤の解明
上野 将紀	新潟大学 脳研究所 システム脳病態学	特任教授	運動神経回路の発達機序の解明
上山 盛夫	大阪大学 大学院医学系研究科 神経難病認知症探索治療学 寄付講座	特任助教	リピート関連非 ATG 翻訳抑制による ALS/FTD 治療薬のスクリーニング
榎木 亮介	北海道大学 大学院医学研究科 連携研究センター 光バイオイメージング部門	助教	細胞内カルシウムの計測と操作から迫る生物時計中枢回路のシステム理解
大井 一高	金沢医科大学 精神神経科	講師	統合失調症非罹患近親者における包括的中間表現型解析 -Imaging Genetics-
大平 耕司	武庫川女子大学 生活環境学部 食物栄養学科 脳情報栄養学研究室	准教授	成熟したヒトの大脳新皮質に神経前駆細胞は存在するのか？
小野 大輔	名古屋大学 環境医学研究所 神経系分野Ⅱ	助教	哺乳類の行動の時間的ニッチを制御する脳内メカニズムの解明
片山 圭一	和歌山県立医科大学 先端医学研究所 分子医学研究部	講師	小脳の発生・発達における Rho ファミリー低分子量 G タンパク質の役割の解析
木村-吉田千春	大阪府立母子保健総合医療 センター研究所 病因病態部門	主任研究員	二分脊椎疾患の病態発症機構の解明 -表皮形成の視点から-

氏名	所属機関	職位	研究題目
久島 周	名古屋大学 大学院医学系研究科 精神医学分野	特任助教	精神障害リスク変異 22q11.2 欠失と 3c29 欠失のモデル動物・iPS 細胞を用いた分子病態研究
久保田 智哉	大阪大学 大学院医学系研究科 保健学専攻 機能診断科学講座 臨床神経生理学	助教	痛みに関わる電位依存性ナトリウムチャネルの電位感受性機構の解明
熊崎 博一	金沢大学 子どものこころの 発達研究センター	特任准教授	幼児用 MEG を用いた自閉スペクトラム症児における嗅覚特性と社会的認知発達の因果関係についての解明
栗原 裕司	横浜市立大学 大学院生命医科学研究科 生体機能医科学研究室	特任助教	神経突起伸長因子 LOTUS の分子機構の解析
小池 進介	東京大学 大学院総合文化研究科 進化認知科学研究センター	准教授	幻聴の発生過程と思春期脳発達：縦断マルチモダリティ脳画像研究
木場 智史	鳥取大学 医学部 医学科 生理学講座 統合生理学分野	准教授	心不全における交感神経過活性の中枢回路の解明
齋藤 潤	京都大学 iPS 細胞研究所 臨床応用研究部門 疾患再現研究分野	准教授	ヒト多能性幹細胞由来神経筋接合部を用いた疾患モデリング
坂口 昌徳	筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構	准教授	光遺伝学による睡眠中のトラウマ記憶消去
定方 哲史	群馬大学 大学院医学系研究科 テニユアトラック普及推進室	講師	小胞の輸送・分泌関連タンパク質と疾患の関連についての解析
佐藤 亜希子	国立長寿医療研究センター 中枢性老化・睡眠制御研究 プロジェクトチーム	プロジェクト リーダー	視床下部特異的シグナルによる睡眠制限への生理学的応答機序の解明
佐橋 健太郎	名古屋大学医学部附属病院 神経内科	病院助教	運動ニューロン疾患のncRNA 介在性進行病態の解明
佐俣 文平	京都大学 iPS 細胞研究所 神経再生研究分野 高橋淳研究室	特定研究員	中脳底板細胞の分化追跡培養方法の開発
篠原 充	国立長寿医療研究センター 分子基盤研究部	室長	脳領域間の脆弱性に着目したアルツハイマー病の分子機序の研究
清水 文崇	山口大学 大学院医学系研究科 神経内科学	助教	血液脳関門/血液神経関門を操作する新規モノクローナル抗体の作製
高橋 里史	慶應義塾大学 医学部 脳神経外科	助教	Neurovascular Unit の統合性保持を介した新規脳保護療法の開発
武田 朱公	大阪大学 大学院医学系研究科 臨床遺伝子治療学/老年・総合内科	寄附講座 准教授	認知症の発症・進行を規定する因子の同定と病態バイオマーカーの開発
竹本 研	横浜市立大学 医学部 生理学	助教	光不活化技術を用いた記憶維持システムの操作的解明
橋 吉寿	神戸大学 大学院医学研究科 システム生理学分野	講師	行動制御における大脳皮質-大脳基底核神経回路を再考する
田宮 寛之	東京大学医学部附属病院 老年病科	特任助教	多能性幹細胞を用いた高齢者概日リズム障害の解析
近添 淳一	生理学研究所 生体機能情報解析室	准教授	ヒト味覚の神経基盤の解明
富田 興一	大阪大学 大学院医学系研究科 形成外科	助教	Direct neurotization と間葉系幹細胞移植による乳癌術後皮膚知覚再建法の開発
豊田 峻輔	山梨大学 大学院総合研究部医学域 生理学講座 神経生理学教室	医学研究員	双子を用いた高次認知ゲノミクスの解明

氏名	所属機関	職位	研究題目
中村 渉	長崎大学 医歯薬学総合研究科 加齢口腔生理学分野	教授	生理機能のタイミングを規定する体内時計神経回路機構の解明
野住 素広	新潟大学 教育大学院 医歯学系 神経生化学	講師	神経成長・再生を誘導する成長円錐のアクチン依存性エンドサイトーシス
野田 賀大	慶應義塾大学 医学部・精神・神経科学教室	特任講師	経頭蓋磁気刺激法と高解像度脳波の同時計測による精神疾患の神経生理学的プロファイルの同定
林 良憲	九州大学 大学院歯学研究院 口腔常態制御学講座 口腔機能分子科学	講師	疼痛の新たな慢性化スイッチとしての一次求心性神経・皮膚連関の役割解明
坂内 博子	理化学研究所 脳科学総合研究センター 発生神経生物研究チーム	JST さきがけ 専任研究者	1分子イメージングによる脳神経疾患発症機構の解明
平野 羊嗣	九州大学 大学院医学研究院 精神病態医学	助教	統合失調症の病態解明に向けて ー統合失調症の神経振動異常と神経免疫異常ー
廣田 ゆき	慶應義塾大学 医学部 解剖学	講師	大脳皮質形成における樹状突起伸長を介した移動ニューロン配置決定機構
福田 敏史	東京薬科大学 生命科学部	講師	自閉症様行動を示す CAMDI 欠損マウスを用いた組織・行動学的解析
福森 亮雄	大阪大学 大学院医学系研究科 精神健康医学	助教	基質結合部位のメカニズムの解明とアルツハイマー病治療薬開発への応用
藤原 祐一郎	大阪大学 大学院医学系研究科 統合生理学	准教授	興奮性細胞が電氣的信号を感知する分子構造基盤
淵上 学	広島大学 大学院医歯薬保健学研究院 精神神経医科学講座	助教	発症機転と神経回路異常に着目した P ⁺ SD の新たな予防法と治療法の開発
堀 弘明	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 成人精神保健研究部	室長	遺伝子発現プロファイリングによるストレス対処方略の個別最適化
牧之段 学	奈良県立医科大学 精神医学講座	講師	愛着障害と自閉スペクトラム症における PTSD 脆弱性機序の解明
増田 智浩	理化学研究所 多細胞システム形成研究センター 網膜再生医療研究開発プロジェクト	研究員	疾患立体内網膜を用いた網膜色素変性症の新規 Read-Through 薬の開発
松本 英之	大阪市立大学 大学院医学研究科 神経生理学	助教	行動意欲の基盤となる報酬系神経回路メカニズムの解明
村松 里衣子	大阪大学 大学院医学系研究科 分子神経科学	准教授	中枢神経組織の修復力を増強させる分子メカニズムの解明
森 英一朗	奈良県立医科大学 医学部 医学科 未来基礎医学教室	特任助教	成体脳の構造を再現したヒト脳オーガノイドの樹立
山下 徹	岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 脳神経内科学	講師	脳内アストログリアを標的とした新規脳梗塞治療法の開発
山田 洋	筑波大学 医学医療系 認知行動神経科学	助教	欲求に応じて行動を調節する神経回路の解明：モデル動物を用いた研究
山中 智子	関西医科大学 附属生命医学研究所 神経機能部門	研究員	先天的恐怖が誘導する体温低下を制御するメカニズムの解明
横瀬 淳	富山大学 大学院医学薬学研究部（医学） 生化学講座	特命助教	脳内記憶遷移から考える P ⁺ SD 精神疾患解明への新規アプローチ

氏名	所属機関	職位	研究題目
渡辺啓介	新潟大学 大学院医歯学総合研究科 肉眼解剖学分野	講師	恐怖行動に関わる中隔核形成の遺伝的プログラムの解明

計 56 件

<感染領域>

氏名	所属機関	職位	研究題目
阿部隆之	神戸大学 大学院医学研究科 感染制御学分野	准教授	ウイルス性肝炎に伴う肝硬変・肝癌に対する新規治療法の開発
天野将之	熊本大学医学部付属病院 血液内科・膠原病内科・ 感染症内科	特任助教	HIV-1 Capsid (CA) 構造蛋白において、C 末端 9 アミノ酸が寄与する CA 蛋白不安定性に関する分子学・ウイルス学的考察
飯島則文	医薬基盤・健康・栄養研究所 アジュバント開発プロジェクト	サブプロ ジェクト リーダー	ウイルス感染にตอบสนองする生殖粘膜組織抗原提示細胞の役割
伊藤利洋	奈良県立医科大学 免疫学講座	教授	エピジェネティクスによる重症インフルエンザウイルス感染症の病態解明
井上信一	杏林大学 医学部	講師	マウスマラリアモデルを駆使した $\gamma\delta$ T-cell exhaustion の分子基盤の解明
上野圭吾	国立感染症研究所 真菌部	主任研究官	難治性肺真菌症に対する新規記憶型 Th17 細胞 Lung TRM17" の作用機構解析"
小野勝彦	熊本大学 大学院生命科学研究部 微生物学分野	助教	細菌のシステイン合成経路を標的とした新規抗菌薬の探索
片山由紀	順天堂大学 医学部 細菌学	助教	難治性 MRSA 感染症の再燃と蔓延に起因する新規薬剤耐性菌の治療戦略の開発
加藤健太郎	帯広畜産大学 原虫病研究センター	准教授	マラリアの病態発現の主因である赤血球膜への蛋白質輸送システムの解明
熊谷雄太郎	大阪大学 免疫学フロンティア研究 センター 定量免疫学ユニット	特任助教	新規細胞間接触依存抗ウイルス免疫応答誘導機構の解明
小林進太郎	北海道大学 大学院獣医学研究院 獣医学部門 衛生学分野 公衆衛生学教室	助教	リサイクリングエンドソームに着目したウイルス感染時の病態形成機構の解析
佐藤好隆	名古屋大学 大学院医学系研究科 ウイルス学分野	助教	EB ウイルスゲノム複製装置形成・成熟の分子基盤の解明
田中康雄	東京大学医学部附属病院 消化器内科	助教	B 型肝炎ウイルス感染維持に関わる宿主因子の同定と機能解析
柘植雅貴	広島大学 大学院医歯薬保健学研究院 消化器・代謝内科学	助教	B 型肝炎ウイルス感染における cccDNA 形成メカニズムの解析
内藤忠相	川崎医科大学 医学部・微生物学教室	助教	抗原変異を伴うインフルエンザウイルスの未来流行株予測システムの開発
中原知美	国立がん研究センター研究所 発がん・予防研究分野	研究員	ヒトパピローマウイルス持続感染におけるウイルスゲノム維持機構の解明
野澤孝志	京都大学大学院 医学研究科 微生物感染症学分野	助教	Rab GTPase ネットワークによるゼノファジー制御分子の時空間制御機構
本田知之	大阪大学 大学院医学系研究科 感染症・免疫学講座 ウイルス学	准教授	ゲノム安定性から見たウイルス発がんのメカニズムの解明
三宅靖延	佐賀大学 医学部 分子生命科学講座 免疫学分野	准教授	シアル酸分解酵素を標的とした歯周病治療法の開発
山本浩之	国立感染症研究所 エイズ研究センター 第二研究グループ	グループ長	Akt 抑制型のエイズウイルス中和抗体誘導における特異 B 細胞のクローナリティ解析

氏名	所属機関	職位	研究題目
渡士 幸一	国立感染症研究所 ウイルス第二部	主任研究官	肝炎ウイルスの新規侵入コファクターの解析と感染 トロピズム決定機序
渡辺 俊平	国立感染症研究所 ウイルス第一部	主任研究官	パラミクソウイルスの膜融合を介した IFN 誘導機構 の解明
渡邊 洋平	京都府立医科大学 医学研究科 感染症態学	講師	インフルエンザウイルスの宿主適応に関わる新規宿 主因子の同定

計 23 件

<基礎>

氏名	所属機関	職位	研究題目
赤木 紀之	金沢大学 医薬保健研究域医学系 再生分子医学	准教授	多能性幹細胞における BAF 複合体を介したクロマチ ン構造変化と未分化状態維持機構
五十嵐 正樹	東京大学医学部附属病院 糖尿病代謝内科	助教	老化における腸幹細胞制御メカニズムの解明とその 腸幹細胞機能回復への応用
井澤 俊	徳島大学 大学院医歯薬学研究所 口腔顎顔面矯正学分野	助教	破骨細胞分化における代謝エピジェネティック制御 遺伝子 ASXL の分子機能の解明と骨粗鬆症治療戦略
石原 沙耶花	北里大学 理学部 生物科学科 免疫学講座	助手	大腸炎・がん自然発症モデルマウスを用いた発症機構 の解明
伊藤 美菜子	慶應義塾大学 医学部 微生物学・免疫学教室	特任助教	脳梗塞慢性期の制御性 T 細胞による組織修復機構の解 明
稲葉 弘哲	東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 細胞生物学分野	助教	光遺伝学を用いた上皮細胞の集団遊走機構の解析
井上 晋一	東北大学 大学院医学系研究科 遺伝医療学分野	助教	胃・食道発生におけるがん遺伝子 BRAF の働きの解 明
今川 佑介	大阪国際がんセンター研究所 分子細胞生物学部門	主任研究員	生理的ネクローシスの普遍性の検証とその役割の解 明
岩田 有史	千葉大学 大学院医学研究院 アレルギー臨床免疫学	助教	TH2 細胞分化における Wnt 蛋白の役割の解明
上田 和孝	東京大学医学部附属病院 循環器内科	特任助教	「血管褐色化」からとらえる動脈硬化への新たなアプ ローチ
魚崎 英毅	自治医科大学 分子病態治療研究センター 再生医学研究部	講師	心筋細胞の成熟促進因子の同定と分子メカニズムの 解明
海老原 敬	理化学研究所 統合生命医科学研究センター 免疫転写制御研究グループ	上級研究員	2 型自然リンパ球の肺特異的ホメオスタシス制御機 構
及川 大輔	大阪市立大学 大学院医学研究科 分子病態学	講師	直鎖状ユビキチン鎖を足場とした細胞機能制御の破 綻と疾患発症
大野 博久	京都大学 iPS 細胞研究所 未来生命科学開拓部門 齊藤研究室	特定研究員	RNA 創薬の実現に向けた高機能な人工 mRNA プラッ トフォームの開発
岡江 寛明	東北大学 大学院医学系研究科	助教	胎盤幹細胞を用いた妊娠高血圧症候群発症メカニズ ムの解明
岡部 泰賢	京都大学 ウイルス・再生医科学研究所 分子遺伝学分野	特定准教授	脂質代謝制御における上皮増殖因子受容体陽性マク ロファージの機能
岡本 一男	東京大学 大学院医学系研究科 骨免疫学寄付講座	特任准教授	慢性非感染性骨髄炎の原因遺伝子の同定と病態機序 の解明
奥村 文彦	名古屋大学 大学院理学研究科 生命理学専攻 分子修飾制御学グループ	講師	新規 mTOR 結合タンパク質 ZSWIM による筋分化制 御機構の解明

氏名	所属機関	職位	研究題目
小野 岳人	東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 分子情報伝達学	助教	新規サルコペニア治療薬の探索
加塩 麻紀子	愛知医科大学 生理学第一講座	講師	体温センサーTRP チャンネルによる概日リズム調節機構の探索
勝沼 紗矢香	神戸大学 大学院医学研究科 外科系講座 耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野	医学研究員	内耳有毛細胞ときこえを守る支持細胞の働き
加藤 朋子	東京都医学総合研究所 生体分子先端研究分野 再生医療プロジェクト	研究員	疾患 iPS 細胞を用いた塩基単位の正確なゲノム編集誘導法の開発
金子 賢太郎	京都大学 大学院医学研究科 メディカルイノベーションセンター・TK-NASH プロジェクト	特定助教	栄養素シグナルによる視床下部の摂食調節ホルモン感受性変容機序の解明
川又 理樹	九州大学 生体防御医学研究所 器官発生再生学分野	助教	胚盤胞補完法による異種キメラ肝臓の作製
木庭 乾	理化学研究所 統合生命医科学研究センター 自然免疫システム研究チーム	特別研究員	IL-4 応答性 NK 細胞による IL2 を標的とした自然アレルギー抑制機構の解明
木村 俊介	北海道大学 大学院医学研究院 解剖学分野 組織細胞学教室	助教	特殊上皮 M 細胞における受容体依存的トランスサイトosis機構の解明
木村 友則	大阪大学 医学部 腎臓内科学講座	特任助教	オートファジーによる生活習慣病の制御
久保 智広	山梨大学 大学院総合研究部 医学域基礎医学系 解剖学講座 構造生物学教室	特任助教	チューブリンポリグルタミン酸化修飾による鞭毛構築機構の解明
久米 真司	滋賀医科大学 糖尿病内分泌・腎臓内科	助教	糖尿病性腎症の克服を目指した新規治療標的の解明
黒坂 寛	大阪大学 大学院歯学研究科 顎顔面口腔矯正学教室	助教	口唇口蓋裂の新規原因遺伝子 DLC1 の機能解析
小谷 武徳	神戸大学 大学院医学研究科 生化学・分子生物学講座 シグナル統合学分野	助教	腸上皮細胞の寿命を制御する細胞外因子の探索とその作用機序の解析
古道 一樹	慶應義塾大学 医学部 小児科学教室	助教	新たな右心不全治療法のための iPS 細胞を用いた右心室心筋分化誘導法の開発
崔 广为	京都大学 ウイルス・再生医科学研究所 免疫制御分野	助教	IL-15 産生性免疫微小環境による免疫制御機構の解明
三枝 良輔	東京大学 大学院医学系研究科・医学部 皮膚科	助教	Fli1 欠失 B 細胞依存性新規強皮症モデルマウスを用いた免疫異常と血管障害の接点に関する検討
阪口 雅司	熊本大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科	医員	メタボリックシンドロームにおける褐色脂肪組織再生の分子機構の研究
佐々木 努	群馬大学 生体調節研究所 代謝シグナル解析分野	准教授	長寿遺伝子サーチュインの分解系の機序解明
佐藤 貴弘	久留米大学 分子生命科学研究所 遺伝情報研究部門	准教授	持続的低血糖を呈する抗肥満高耐糖能マウスの解析
佐藤 卓	東京医科歯科大学 難治疾患研究所 生体防御学分野	講師	炎症シグナルによる毛包幹細胞の運命制御異常とそれによる脱毛症発症機構の解明
佐藤 有紀	九州大学 大学院医学研究院	講師	ヘモダイナミクスの光遺伝学的な制御下における血管内皮細胞挙動の解析

氏名	所属機関	職位	研究題目
佐波理恵	大阪大学 大学院医学系研究科 心臓再生医療学 共同研究講座	特任助教	心臓形成における心筋-心内膜細胞間相互作用の分子基盤の解明
柴田茂	帝京大学 医学部 内科学講座 腎臓内科研究室	准教授	オートファジー制御分子 ULK による核内受容体調節と慢性腎臓病における役割
渋谷典広	国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 神経薬理研究部	室長	生理活性物質硫化水素とポリサルファイドの機能解析
清水逸平	新潟大学 大学院医歯学総合研究科 循環器内科学	特任准教授	心不全治療ノレスポンダーにおけるミトコンドリアダイナミクス破綻の意義
白川龍太郎	東北大学 加齢医学研究所 基礎加齢研究分野	助教	ピグアナイド系抗糖尿病薬の標的蛋白質の同定
筋野智久	慶應義塾大学 医学部 消化器内科	特任助教	炎症抑制性腸管上皮内 CD4+CD8aa+ T 細胞における epigenetic regulation
数藤孝雄	大阪大学 大学院医学系研究科 免疫細胞生物学	助教	生体 1 細胞イメージングを用いた造血幹細胞ニッチングナルの同定
瀬川勝盛	大阪大学 免疫学フロンティア研究センター 免疫・生化学部門	寄附研究部門 准教授	リン脂質の膜動態と造血
仙波宏章	心臓血管研究所 基礎研究室	室長	マクロファージの分泌タンパク質を介した心臓線維化メカニズムの解明
竹内綾子	福井大学 学術研究院 医学系部門 医学領域 形態機能医科学講座 統合生理学分野	准教授	B リンパ球ミトコンドリア Ca ²⁺ 動態を介する新たな免疫応答制御
竹内英之	名古屋大学 大学院医学系研究科 生物化学講座 分子細胞化学分野 (第二生化)	准教授	EOGT-NOTCH1-DLL4 シグナルを標的とする新規血管新生阻害薬の創生
武内謙憲	筑波大学 医学医療系 ニュートリゲノミクスリサーチグループ	助教	生体イメージングを用いた糖・脂質代謝調節因子 KLF15 の発現調節機構の解析
田中洋介	東京大学 医科学研究所 細胞療法分野	助教	新規 G0 マーカーを用いた造血幹細胞の解析
寺村岳士	近畿大学 医学部 高度先端総合医療センター 再生医療部	講師	幹細胞維持における Twist1 の重要性和間葉系幹細胞へのダイレクトリプログラミング
戸田知得	北海道大学 大学院獣医学研究院・獣医学部、 生化学教室	助教	血糖値の変化を感知する視床下部グルコースセンシング機序の解明
中島やえ子	千葉大学 大学院医学研究院 細胞分子医学	特任助教	ポリコム群複合体 PRC1.1 による造血制御とそのがん抑制機能の解明
仲田浩規	金沢大学 医薬保健研究域 医学系 組織細胞学	講師	精子形成の開始が精細管の規則的な三次元構造に影響する
中濱泰祐	大阪大学 大学院医学系研究科 ゲノム生物学講座 神経遺伝子学教室	助教	内在 2 本鎖 RNA による免疫恒常性維持機構の解明
中村修平	大阪大学 大学院医学系研究科 生化学・分子生物学講座 遺伝学教室	助教	TFEB およびオートファジーによる協調的な損傷リソソーム修復機構の解明

氏名	所属機関	職位	研究題目
中村 肇 伸	長浜バイオ大学 バイオサイエンス学部 アニマルバイオサイエンス学科 エビジェネティック制御学研究室	准教授	真の全能性細胞の同定とその制御
西田 満	神戸大学 大学院医学研究科 細胞生理学分野	准教授	Rif 低分子量 G タンパク質の核膜における機能の解明
仁科 隆 史	東邦大学 医学部 医学科 生化学講座	助 教	腸管恒常性維持における IL-11 の役割と産生制御機構の解明
橋本 美 穂	群馬大学 大学院保健学研究科 生体情報検査科学講座	日本学術 振興会 特別研究員 RPD	全身性炎症反応症候群に併発する低体温症誘導メカニズムの解明
長谷川 豊	岩手医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝内科学分野	特任講師	肥満における褐色脂肪細胞の生理機能とその分子基盤の解明
常陸 圭 介	藤田保健衛生大学 総合医科学研究所 難病治療学研究部門	助 教	筋タンパク質のメチル化修飾を標的とした新たな筋萎縮治療法の開発
日野 信次郎	熊本大学 発生医学研究所 細胞医学分野	准教授	環境に応じた骨格筋可塑性を担うエビジェネティクス機構の解明
本田 尚 三	徳島大学 大学院医歯薬学研究部 細胞生物学	助 教	細胞周期における大規模リン酸化変動から上皮極性を守る分子機構の解析
村田 暁彦	鳥取大学 医学部 生命科学科 分子細胞生物学講座 免疫学分野	助 教	アトピー性皮膚炎の再発に関与する皮膚局所の免疫記憶の機構の解明
本橋 紀 夫	東京都健康長寿医療センター 研究所 老年病態研究チーム 運動器医学	主任研究員	骨格筋代謝メカニズムの解明および新規筋萎縮治療法の開発
森田 仁	山梨大学 大学院医学工学研究部 医学教育センター 発生生物学	特任助教	ゲノム編集技術を用いた心臓形成分子機構のライブイメージ解析
山城 義 人	筑波大学 生命領域学際研究センター 柳沢裕美研究室	助 教	大動脈瘤発生に関与するマトリセルラータンパク質の血管壁における機能解析
山角 祐 介	東京大学 分子細胞生物学研究所 分子情報研究分野	助 教	RNA 結合タンパク質による腸内細菌叢の制御を介した代謝制御機構の解明
山本 恒 久	慶應義塾大学 医学部 内科学教室 循環器内科	助 教	細胞膜の脂肪酸組成に着目した糖尿病性心筋症の病態解明と新規治療法の創出
山本 雄 大	京都大学 大学院医学研究科 循環器内科	研究員	カルシウムチャネル電流異常を原因とする QT 延長症候群の病態解明・新規治療法開発 —患者由来 iPS 細胞モデルを用いた解析—
李 賢 哲	順天堂大学 大学院医学研究科 生化学第一講座	助 教	オメガ 3 脂肪酸の生体内保持に関わる分子機構の解明
渡邊 裕 介	国立循環器病研究センター 研究所 分子生理学	室 長	二次心臓領域における Islet1 転写複合体構成因子の機能解析
渡辺 玲	筑波大学 医学医療系 皮膚科	講 師	皮膚免疫の加齢変化における皮膚 T 細胞の役割の検討

計 76 件

<臨 床>

氏名	所属機関	職位	研究題目
赤崎 幸 穂	九州大学病院 整形外科	助 教	変形性関節症の早期病態に即した治療標的分子の探索

氏名	所属機関	職位	研究題目
伊藤 祥作	大阪大学 大学院歯学研究科 口腔分子感染制御学講座	講師	歯周組織再生療法に活用しうる高次間葉系幹細胞濃縮法の開発
岩崎 優子	東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 眼科学教室	医員	ラマン散乱光を用いた新しいぶどう膜炎の診断法開発
宇治 彰人	京都大学 大学院医学研究科 眼科学	助教	補償光学搭載光干渉断層計を用いた黄斑疾患の病態解明
小木曾 聡	名古屋大学医学部付属病院 移植外科	病院助教	4次元 MRI による肝移植後グラフト門脈血流解析 ～過小グラフト症候群の克服へ向けて～
亀倉 隆太	札幌医科大学 医学部附属フロンティア医学 研究所 免疫制御医学部門	講師	新規 Tfh 細胞サブセットを標的とした IgG4 関連疾患の治療法の開発
郷 勇人	福島県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター	助教	新生児慢性肺疾患における miR-21 の役割解明と臨床応用に関する研究
河村 真吾	岐阜大学 医学系研究科 整形外科	医員	腱再生起源細胞の同定とその分子制御機構の解明による腱疾患の新規治療開発
讃井 彰一	九州大学病院 歯周病科	講師	炎症終焉と組織再構築を誘導する次世代歯周組織再生治療薬の発明
設楽 仁	群馬大学 大学院医学系研究科 整形外科	助教	頸椎性脊髄症の運動・知覚障害に対する中枢神経代償性変化の解明および新治療法の開発
清水 正樹	金沢大学 大学院医薬保健学総合研究科 小児科	助教	マクロファージ活性化症候群の病態解明と IL-18 を標的とした新規治療法の確立
高野 賢一	札幌医科大学 耳鼻咽喉科学講座	准教授	IgG4 関連硬化性唾液腺炎における線維化病態の解明
高橋 宏典	自治医科大学 産科婦人科	講師	早産における陣痛誘発機構の解明と新規早産予知因子の探索：胎児・胎盤由来 exosomal miRNA
田代 絢亮	国立がん研究センター中央病院 形成外科	がん専門医	リンパ浮腫脂肪組織免疫機能の臨床および基礎的解析
田中 孝之	京都大学 大学院医学研究科 発達小児科学	医員	患者 iPS 細胞を用いた直鎖状ユビキチン化異常による自己炎症・心筋症発症機序の解明
千葉 恒	長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科 整形外科	助教	慢性腎臓病および透析に伴う続発性骨粗鬆症の病態研究：高解像度 CT (HR-pQCT) による骨微細構造解析
経遠 智一	ミオ・ファティリティ・クリニック 生殖医療部	上級研究員	ヒト卵子の老化に関する環境因子の探索
中村 順一	千葉大学医学部附属病院 整形外科	講師	人工股関節置換術における仰臥位前方法を支援する携帯型下肢牽引架台とインプラントの開発
中村 幸男	信州大学 医学部 整形外科	講師	先天性橈尺骨癒合症の候補原因遺伝子 zmat2 の生体内機能解明
林 香	慶應義塾大学 医学部 腎臓内分泌代謝内科	助教	慢性腎臓病のエピジェネティック・メモリー形成における DNA 損傷修復の関与の検討
原田 美由紀	東京大学 医学部 産婦人科	講師	卵巣局所環境に着目した、多嚢胞性卵巣症候群の病態解明と治療戦略の開発
福島 新	北海道大学病院 循環器内科	医員	先天性心疾患のミトコンドリア脂肪酸酸化能に着目した修復術後の心不全予測因子の検討
福田 晃久	京都大学 医学研究科 消化器内科学教室	助教	膵臓がんにおけるクロマチンリモデリング因子 Arid1A の機能的役割とその作用機序の解明
堀 美香	国立循環器病研究センター 研究所 病態代謝部	動脈硬化研究室長	家族性高コレステロール血症の新規病態機序解明研究
宮野 剛	順天堂大学附属順天堂医院 小児外科学講座	准教授	診断率 100% の革新的検査：胆道閉鎖症に対する低侵襲診断法
宮脇 哲	東京大学 医学部 脳神経外科	助教	良性脳腫瘍（髄膜腫、神経鞘腫）の網羅的遺伝子解析と、その結果に基づいた新たな疾患分類および治療方針の確立

氏名	所属機関	職位	研究題目
八木 洋	慶應義塾大学 医学部 外科学（一般・消化器）	専任講師	臓器の自己復元力を利用した新規生体医療素材の開発
柳 重久	宮崎大学 医学部 内科学講座 神経呼吸内分泌代謝学分野	助教	肺上皮特異的 Pten/RhoA/Ror2 欠損マウス作製による喫煙関連肺疾患の病態解明
柳 輝希	北海道大学 大学院医学研究科 皮膚科学分野	特任助教	ミトコンドリア分裂制御分子が皮膚の恒常性維持に果たす役割を解明する
山口 剛史	東京歯科大学市川総合病院 眼科	専任講師	オミクス技術を駆使した角膜内皮疾患の包括的病態解明
吉江 進	福島県立医科大学 医学部 細胞統合生理学講座	助教	iPS 細胞を利用した気道リモデリングに伴う杯細胞過形成機構の解明

計 31 件

医学系研究奨励継続助成

<がん領域>

氏名	所属機関	職位	研究題目
大植 祥弘	川崎医科大学 呼吸器内科学	講師	肺癌の免疫微小環境の解析に基づく XAGE1 免疫の耐性機構の解明と克服
木戸屋 浩康	大阪大学 微生物病研究所 情報伝達分野	助教	「血管束移動」を司る新規単球サブセットを標的とした癌治療モデルの検証（腫瘍血管リモデリングを司る未知の単球サブセットの同定と分子機構の解明）
菰原 義弘	熊本大学 大学院生命科学研究部 細胞病理学	准教授	難治性癌における間質細胞-癌細胞相互作用を標的とした治療法開発
坂田 麻実子 (柳 元)	筑波大学 医学医療系 血液内科	准教授	TET2-RHOA シグナルクロストークによる T 細胞リンパ腫の発症メカニズムの解明
高山 賢一	東京都健康長寿医療センター 研究所 老化制御研究チーム 健康長寿ゲノム探索	研究員	アンドロゲン応答性マイクロ RNA を介した前立腺癌悪性化メカニズムの解明
滝澤 仁	熊本大学 国際先端医学研究機構	特別招聘 教授	造血幹細胞分裂誘導による効率的骨髄破壊と再建
田中 伸之	慶應義塾大学 医学部 泌尿器科学教室	非常勤講師	上皮間葉転換 (EMT) を引き起こす癌ユビキチンシステムの解明

計 7件

<精神・神経・脳領域>

氏名	所属機関	職位	研究題目
池田 華子	京都大学医学部附属病院 臨床研究総合センター	准教授	加齢黄斑変性に対する病態解明及び新規予防治療法の開発
内田 周作	山口大学医学部附属病院 精神科神経科	講師	うつ病の発症機序におけるマイクロ RNA の役割に関する研究
木塚 康彦	理化学研究所 疾患糖鎖研究チーム	研究員	バイセクト糖鎖を標的としたアルツハイマー病の新規治療戦略

計 3件

<感染領域>

氏名	所属機関	職位	研究題目
有井 潤	東京大学 医科学研究所 感染・免疫部門 ウイルス病態制御分野	助教	HSV レセプターを標的とする感染阻害法の確立
橋口 隆生	九州大学 医学研究院 ウイルス学	准教授	ムンプスウイルスの細胞侵入メカニズムの解明
山口 雅也	大阪大学 大学院歯学研究科 口腔細菌学教室	助教	炎症応答における細菌の糖鎖分子擬態と糖鎖分解酵素の解析

計 3件

<基礎>

氏名	所属機関	職位	研究題目
浅田 梨絵	広島大学 大学院医歯薬保健学研究科 分子細胞情報学	助教	褐色脂肪細胞の小胞体ストレス応答制御による肥満症治療の基盤構築
石黒 啓一郎	熊本大学 発生医学研究所 発生制御部門 染色体制御分野	独立准教授	胚性幹細胞・着床前初期胚と生殖細胞における染色体動態の比較に関する研究
岩森 巨樹	九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門 農業生物科学講座 動物学分野	准教授	エピゲノムにより制御される pre-mRNA スプライシング機構と雌性不妊症との関係性の解析
柴 祐司	信州大学 バイオメディカル研究所/ 医学部附属病院 循環器内科	准教授	移植免疫寛容霊長類モデルにおける iPS 細胞を用いた心筋梗塞治療の開発
十島 純子	東京工科大学 医療保健学部 理学療法学科	教授	蛍光イメージングによる G タンパク質共役型受容体の細胞内輸送機構の解明

氏名	所属機関	職位	研究題目
仁田 亮	理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究 センター タンパク質機能・構造研究チーム	上級研究員	微小管結合タンパク質 CRMP2 の軸索微小管誘導・反発の分子機構
人見 祐基	東京大学 大学院医学系研究科 人類遺伝学分野	助教	オーダーメイド医療の実現へ向けた、疾患感受性遺伝子多型による発症メカニズムの解明
平原 潔	千葉大学 大学院医学研究院 免疫発生学	准教授	シグナル伝達物質間ダイナミクスの免疫恒常性維持における役割の解明
藤原 祥高	大阪大学 微生物病研究所 附属遺伝情報実験センター 遺伝子機能解析分野	助教	CRISPR/Cas システムを用いた生殖細胞特異的 GPI アンカータンパク質の機能解析
宮本 達雄	広島大学 原爆放射線医科学研究所 放射線ゲノム疾患研究分野	講師	ヒト培養細胞における一塩基編集技術の確立

計 10 件

<臨床>

氏名	所属機関	職位	研究題目
石井 誠	慶應義塾大学 医学部 呼吸器内科	専任講師	特異的転写因子発現による肺細胞への分化誘導法の確立
中村 隆宏	京都府立医科大学 感覚器未来医療学	准教授	細胞系譜解析を用いた角膜上皮幹細胞の恒常性維持機構の解明
林 研至	金沢大学附属病院 検査部	助教	次世代シーケンサーを用いた遺伝性不整脈の遺伝子解析およびゼブラフィッシュを用いた不整脈重症度評価
矢野 俊之	札幌医科大学 循環器・腎臓・代謝内分泌 内科学講座	講師	mTOR シグナルを標的とした心不全治療の開発

計 4 件

薬学系研究奨励

氏名	所属機関	職位	研究題目
吾郷 由希夫	大阪大学 大学院薬学研究科 神経薬理学分野	助教	VIPR2 遺伝子コピー数変異に着目した精神疾患の in vitro 病態モデルと薬効評価系の構築
荒井 緑	千葉大学 大学院薬学研究院 創薬科学講座 活性構造化学研究室	准教授	神経幹細胞の運命をにぎる転写因子を標的とした天然物基盤神経再生加速分子の創成
淡川 孝義	東京大学 大学院薬学系研究科 天然物化学教室	助教	酵素機能改変による新規インドールテルペノイドの創出
異島 優	徳島大学 大学院医歯薬学研究部 薬物動態制御学分野	准教授	難治性のがん微小環境制御能を搭載したアルブミンナノ粒子の開発
小川 美香子	北海道大学 大学院薬学研究院 生体分析化学研究室	教授	がん免疫を評価する分子イメージング法の開発
加来田 博貴	岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 合成医薬品製造学	准教授	PET イメージング技術を用いた医薬食品成分の胎児移行性解析
梶谷 直人	呉医療センター・ 中国がんセンター臨床研究部・ 精神神経科学研究室	研究員	アストロサイト LPA1 受容体を標的とした抗うつ薬の新たな薬理作用の解明
刀坂 泰史	静岡県立大学 薬学部 分子病態学分野	講師	心不全発症におけるアルギニンメチル化酵素 PRMT5 の機能的役割の解明
金沢 貴憲	日本大学 薬学部 薬剤学研究室	専任講師	薬物動態学的解析に基づいたバイオ医薬の Nose-to-Brain 移行機構の解明
金 倫基	慶應義塾大学 薬学部 生化学講座	准教授	α -グルコシターゼ阻害剤による腸内細菌を介した抗肥満作用の検証
小出 裕之	静岡県立大学 薬学部 医薬生命化学教室	助教	高度設計機能性材料を基盤としたプラスチック人工抗体によるがん治療法の開発
小林 祐輔	京都大学 大学院薬学研究科 薬品分子化学分野	助教	光感応性アミノ化剤の開発と標的組織選択的薬物輸送への応用
塩田 倫史	岐阜薬科大学 生体機能解析学大講座 分子生物学研究室	准教授	ドパミン D2L 受容体機能異常による精神ストレス脆弱性機構の解明
相馬 洋平	東京大学 大学院薬学系研究科 有機合成化学教室	ERATO グループ リーダー (講師相当)	革新的光触媒を利用したアミロイドタンパク質の生命機能解明
宝田 美佳	金沢大学 医薬保健研究域 医学系 神経解剖学	助教	小胞体ストレス応答を標的とした新規緑内障治療法の開発
谷口 敦彦	東京薬科大学 薬学部 薬品化学教室	講師	分子レベルの高選択性を基盤としたがんに対する新しい光線力学的療法の開発
田良島 典子	徳島大学 大学院医歯薬学研究部 生物有機化学分野	助教	環状ヌクレオチド類を基盤としたがん免疫療法のための創薬化学
出水 庸介	国立医薬品食品衛生研究所 有機化学部	室長	非天然アミノ酸を利用したペプチド二次構造制御と創薬への展開
殿城 亜矢子	千葉大学 大学院薬学研究院・生化学	助教	加齢性記憶障害を制御する神経ペプチドの解析
仲矢 道雄	九州大学 大学院薬学研究院 薬効安全性学分野	准教授	物理的刺激を感知し、組織の線維化を促進する転写共役因子の機能解析

氏名	所属機関	職位	研究題目
永安一樹	京都大学 大学院薬学研究科 生体機能解析学分野	特定助教	セロトニン神経活動パターンの同定とその生理的役割の解明
中山喜明	神戸薬科大学 薬学部 微生物化学研究室	講師	T細胞分化調節因子としての FGF21 の作用機序の解明とその応用可能性の検討
西田基宏	九州大学 大学院薬学研究院 創薬育薬研究施設統括室	教授	自発活性型受容体の分子制御基盤と心循環恒常性維持機構の解明
東 顕二郎	千葉大学 大学院薬学研究院 製剤工学研究室	講師	超難水溶性薬物の経口吸収性を改善する非晶質ナノ懸濁液製剤の創製と評価法の確立
東 大志	熊本大学 大学院生命科学研究所 製剤設計学分野	助教	高活性かつ副作用の少ない抗がん剤としてのシクロデキストリン超分子の創製
淵上剛志	長崎大学 医歯薬学総合研究科 生命薬科学専攻 健康薬科学講座 衛生化学研究室	准教授	Survivin を標的としたがん選択的内用療法を目的とする中分子薬剤の開発
細畑圭子	大阪薬科大学 臨床薬学教育研究センター	准教授	腎生検標本を用いた慢性腎障害の鑑別診断バイオマーカーの開発
水上進	東北大学 多元物質科学研究所 細胞機能分子化学研究分野	教授	光応答性細胞機能制御プローブの開発
南 彰	静岡県立大学 大学院薬学研究院 生化学講座	講師	老化に伴う神経障害性糖分子の脳内蓄積と認知症に及ぼす影響の解明
森口茂樹	東北大学 大学院薬学研究科 薬理学分野	講師	アルツハイマー病における KATP チャンルの病態生理学的役割の解明
森本浩之	九州大学 大学院薬学研究院 環境調和創薬化学分野	講師	窒素上無保護アミン類の環境調和型立体選択的直接合成法の開発
山越博幸	名古屋市立大学 大学院薬学研究科 創薬生命科学専攻 医薬化学講座 薬品合成化学分野	助教	イソベンゾフランの新規発見法を基盤とするアルカロイド合成
山田健一	徳島大学 大学院医歯薬学研究所	教授	キラリティー伝播型有機分子触媒の開発と深化
山本武範	徳島大学 先端酵素学研究所 蛋白質発現分野	講師	ミトコンドリアの透過性遷移を制御する Ca ユニポーターの分子機構の解明
横川真梨子	慶應義塾大学 薬学部 薬科学科 生命機能物理学講座	助教	B型肝炎ウイルスの肝細胞侵入機構の解明と侵入阻害剤の創製
横島聡	名古屋大学 大学院創薬科学研究科 天然物化学分野	准教授	ユズリハ属植物より単離される多環式天然物の合成研究
吉田将人	東北大学 大学院薬学研究科 分子薬科学専攻 反応制御化学分野	助教	創薬展開を指向した全合成と三次元構造解析を基盤とする膜透過性環状ペプチド類の作用機構解析
渡邊博志	熊本大学 薬学部 薬剤学分野	准教授	アルブミン融合技術を駆使した包括的心腎連関治療薬の開発
渡邊瑞貴	北海道大学 大学院薬学研究院 創薬有機化学研究室	講師	細胞内タンパク質間相互作用を阻害するフォルダマー型中分子ペプチドミメティクスの開発
渡利彰浩	大阪大学 大学院薬学研究科 生体機能分子化学分野	助教	低分子 Tight junction binder による新規経腸吸収促進法の開発
渡 公佑	九州大学 大学院薬学研究院 創薬腫瘍科学講座	准教授	がん血管新生支援マクロファージを標的とする新規がん血管新生抑制の創薬研究

計 41 件

薬学系研究奨励継続助成

氏名	所属機関	職位	研究題目
秋田 英万	千葉大学 大学院薬学研究院	教授	難水溶性薬物と脂質様サーファクタントとの共集合に基づく超微小ナノ粒子の開発と血中滞留性製剤への展開
笠井 淳司	大阪大学 大学院薬学研究科 神経薬理学分野	助教	精神疾患の治療戦略に資する、情動障害に関わるメソスコピック神経回路の全脳解析
菅野 陽介	同志社女子大学 薬学部 臨床病態生化学教室	特別任用 助教	Alpha2-antiplasmin をターゲットとした強皮症治療法の開発
重久 浩樹	武蔵野大学 薬学部・薬学研究所 薬化学研究室	講師	強力かつ選択的なオレフィンの活性化機構を基盤にした新規触媒的環化反応の開発
高田 龍平	東京大学医学部附属病院 薬剤部	講師/ 第一副部長	トランスポーターによる血清尿酸値制御機構の解析
水口 貴章	北里大学 薬学部・生命薬化学研究室	助教	EGF 受容体二量体化阻害性環状ペプチドを基盤とした創薬研究

計 6 件

特定研究助成

機関名	代表者	職位	研究題目
大阪大学 医学系研究科 遺伝学教室	吉 森 保	教授	オートファジーが関わる病態メカニズムの分野横断的研究
久留米大学 分子生命科学研究所	児 島 将 康	教授	小児難病の治療法開発を目指した基礎的・臨床的研究のコンソーシアム形成
群馬大学 生体調節研究所	畑 田 出 穂	教授	エピゲノム疾患の解明と治療戦略の開発
国立国際医療研究センター 脂質シグナリングプロジェクト	清 水 孝 雄	プロジェクト長	多価不飽和脂肪酸含有脂質膜の生理的意義
滋賀医科大学 分子病態生化学	扇 田 久 和	教授	病態モデルサルを用いた生活習慣病に対する先制医療および新規治療開発の基盤構築
自然科学研究機構 生理学研究所 基盤神経科学研究領域	鍋 倉 淳 一	教授	大脳皮質神経回路制御による慢性疼痛治療の新戦略
東京都医学総合研究所 ゲノム医科学研究分野	正 井 久 雄	副所長	ストレス応答の分子機構とその破綻による疾患の解明
東京都健康長寿医療センター 研究所 老化制御研究チーム	井 上 聡	研究部長	超分子複合体解析と可視化技術から捉える革新的ミトコンドリアシステム制御と疾患応用研究
東京理科大学 生命医科学研究所 分子生物学研究部門	北 村 大 介	教授	がんの発生・進展を制御する外的要因とその相互作用制御を軸とした治療基盤の確立
徳島文理大学 薬学部 病態分子薬理学研究室	深 田 俊 幸	教授	亜鉛生命医科学の研究拠点の構築
名古屋市立大学 薬学研究科 遺伝情報分野	星 野 真 一	教授	人工 mRNA・非コード RNA 分解機構の解明と RNA 医薬安定化技術の開発
奈良県立医科大学 医学部 脳神経システム医科学	坪 井 昭 夫	教授	新生ニューロンによる神経回路の再編機構の解明と脳血管障害の新規治療法の創出
微生物化学研究会 微生物化学研究所 構造生物学研究部	野 田 展 生	部長	Atg タンパク質群を標的としたオートファジー特異的制御剤の開発
福井大学 子どものこころの発達研究 センター	友 田 明 美	教授	トラウマ関連障害の病態解明および診断・回復技術の開発
福島県立医科大学 医学部 解剖・組織学講座	和 栗 聡	主任教授	癌細胞増殖を制御するクラスリンアダプター依存性分解カスケード
北海道大学 大学院薬学研究院	前 仲 勝 実	教授	新興再興ウイルス感染症の制御を目指す創薬研究

機 関 名	代 表 者	職 位	研 究 題 目
三重大学 大学院医学系研究科 基礎医学系講座 分子生理学分野	稲垣昌樹	教授	一次シリアの細胞機能と疾患における役割の全容解明
和歌山県立医科大学 先端医学研究所 生体調節機構研究部	改正恒康	教授	マウスモデルを用いた自己炎症性疾患発症の分子基盤の解明

計 18 件

ビジョナリーリサーチ助成（スタート）

氏名	所属機関	職位	研究題目
有馬 隆博	東北大学 大学院医学系研究科	教授	胎盤幹細胞を用いた再生医療への応用
石田 誠子	広島大学病院 輸血部	医科診療医	成人 T 細胞性白血病の新たな発がんモデルの構築と抗がん剤耐性メカニズムの解明
伊藤 綾香	名古屋大学 環境医学研究所 分子代謝医学分野	客員研究者	慢性炎症性疾患における脂質代謝の意義の解明
井上 剛	岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 生体物理化学教室	准教授	医食同源の概念に基づく治療薬創製
大石 康二	慶應義塾大学 医学部、解剖学教室	特任助教	成熟神経細胞の運命転換を可能とする分子基盤の解明
大石 由美子	東京医科歯科大学 難治疾患研究所 細胞分子医学分野	テニユア トラック 准教授	筋難病に対する細胞移植治療を見据えた骨格筋幹細胞の新規培養法の開発
小田 ちくさ	筑波大学 医学医療系 生命医科学域 免疫制御医学	助教	貪食を制御する機構の解明
桑子 賢一郎	慶應義塾大学 医学部 生理学教室	特任准教授	神経回路接続の設計図の解明
小泉 修一	山梨大学 医学部 薬理学講座	教授	グリア細胞のCa ²⁺ 興奮性異常からみた各種脳疾患の診断及び治療戦略
崔 龍洙	自治医科大学 医学部 感染・免疫学講座細菌学部門	教授	RNA 標的 CRISPR-C2c2 を用いる追尾ミサイル型抗菌療法の開発
佐藤 幸治	自然科学研究機構 岡崎統合バイオサイエンス センター バイオセンシング研究領域 生体制御シグナル研究部門	特任准教授	鼻粘液構成成分を利用した、革新的分子認識技術
佐藤 美由紀	群馬大学 生体調節研究所 生体膜機能分野	准教授	オートファジーによる細胞質品質管理のコントロールと細胞寿命
鈴木 淳史	九州大学 生体防御医学研究所 器官発生再生学分野	教授	消化器系器官におけるダイレクトリプログラミング研究
鈴木 教郎	東北大学 大学院医学系研究科 酸素医学分野	准教授	臓器線維化の分子機構
高島 康弘	京都大学 iPS 細胞研究所 未来生命科学開拓部門	特定拠点 講師	申請者が世界に先駆けて樹立したヒトナイーブ型多能性幹細胞を進展させる。ヒト・霊長類における初期発生、多能性幹細胞の樹立、維持機構を解明し、効果的な分化誘導法の確立、キメラ霊長類の作成を行う。
田 仲 哲也	鹿児島大学 共同獣医学部 病態予防獣医学講座 感染症学分野	准教授	病原体伝播を阻止するマダニの遺伝子改変ドライブの創出
中澤 敬信	大阪大学 大学院歯学研究科 薬理学教室	准教授	分子病態に基づく自閉症の分類化のトランスレショナル研究
鳴海 覚志	国立成育医療研究センター 研究所 分子内分泌研究部	基礎内分泌 研究室長	MIRAGE 症候群の治療法開発
日野 智也	鳥取大学 大学院工学研究科 化学・生物応用工学専攻 構造生物学研究室	准教授	膜タンパク質研究の新時代を拓く普遍的熱安定化法の開発
平井 希俊	関西医科大学 薬理学講座	講師	ErbB2/4 を介した心筋細胞の増殖誘導
丸山 剛	北海道大学 遺伝子病制御研究所 分子腫瘍分野	助教	新規がん予防薬スクリーニングと変異細胞排除メカニズム

氏名	所属機関	職位	研究題目
光永 真人	東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科	講師	選択的な膜破壊から導き出す新たな感染症制御法の開発
南 敬	熊本大学 大学院生命科学研究部/ 生命資源研究支援センター 分子血管制御分野 (旧表現型解析分野)	教授	倍数性進化と染色体破碎原理解明に基づいたダウン症疾患機序解明と創薬応用
矢崎 潤史	理化学研究所 統合生命医科学研究センター	研究員	DNA バーコーディングによるデジタル蛋白絶対定量
山田 雅巳	福井大学 学術研究院 医学系部門・ 医学領域・分子生体情報学分野	教授	神経細胞内の核移動を制御する分子を標的とした新規創薬探索
吉里 哲一	京都大学 大学院医学研究科 腫瘍生物学講座	助教	食道扁平上皮と食道癌のクローン性進化

計 26 件

ビジョナリーリサーチ継続助成 (ホップ)

氏名	所属機関	職位	研究題目
梅崎 昌裕	東京大学 大学院医学系研究科 人類生態学教室	准教授	人類の低タンパク適応に腸内細菌が果たす役割
大川 宜昭	富山大学 大学院医学薬学研究部 (医学) 生化学講座	講師	神経細胞群の活動様式から "心" を読む・創る
川崎 常臣	福井大学 工学部 材料開発工学科 有機化学研究室	准教授	L-アミノ酸の起源解明を目指した不斉ストレッカー反応
河村 和弘	聖マリアンナ医科大学 医学部 産婦人科学	准教授	卵子再生による新規不妊治療の開発
児島 将康	久留米大学 分子生命科学研究所 遺伝情報研究部門	教授	グレリンとトーパー：人工的な冬眠様現象の誘導と組織・臓器保護への応用
小早川 高	関西医科大学 附属生命医学研究所 神経機能部門	学長 特命准教授	嗅覚創薬を司る分子実体の解明
佐藤 荘	大阪大学 微生物病研究所 自然免疫学研究分野 審良静男研究室	助教	疾患特異的マクロファージの発見とその制御
辻 祥太郎	神奈川県立がんセンター 臨床研究所 がん治療学部	主任研究員	敗血症から救命する革新技術
疋田 貴俊	京都大学 大学院医学研究科 神経・細胞薬理学	特定准教授	精神疾患モデル動物による病態解析
松田 浩一	東京大学 大学院新領域創成科学研究科	教授	p53 変異をターゲットとした治療法の開発
山田 武司	愛媛大学 大学院医学系研究科 感染防御学講座	准教授	T 細胞疲弊を抑制する新規免疫療法の開発

計 11 件

ビジョナリーリサーチ継続助成 (ステップ)

氏名	所属機関	職位	研究題目
植村 明嘉	名古屋市立大学 大学院医学研究科 網膜血管生物学寄附講座	教授	網膜血管再生療法の開発

氏名	所属機関	職位	研究題目
鏡 雅代	国立成育医療研究センター 研究所 分子内分泌研究部 臨床内分泌研究室	室長	14番染色体インプリンティング確立機構の解明
内 匠 透	理化学研究所 脳科学総合研究センター 精神生物学研究チーム	チーム リーダー	気分の分子的理解を求めて
富 澤 一 仁	熊本大学 大学院生命科学研究部・ 分子生理学分野	教授	新規オミックス研究分野の創造：tRNA 修飾異常と疾患
三 浦 恭 子	北海道大学 遺伝子病制御研究所 動物機能医科学研究室	准教授	超老化/癌化耐性ハダカデハネズミを利用した革新的 アンチエイジング方法の開発
望 月 直 樹	国立循環器研究センター研究所 細胞生物学部	部長	ゼブラフィッシュから学ぶ細胞移植を用いない哺乳 類心筋細胞再生

計 6 件

ビジョナリーリサーチ継続助成 (ジャンプ)

氏名	所属機関	職位	研究題目
井 垣 達 吏	京都大学 大学院生命科学研究科 システム機能学分野	教授	がん悪性化を駆動する細胞間コミュニケーションの 解読と制御

計 1 件

高等学校理科教育振興奨励

氏名	所属機関	職位	研究題目
池 永 明 史	清風学園清風中学校・高等学校	教 諭	新しい凝集剤の発見とアオコの肥料化
磯 清 志	北海道稚内高等学校	教 諭	「食う－食われる」の関係から生物の相互関係を理解する教材の開発と授業実践
井 上 みどり	日本大学習志野高等学校	教 諭	未知試料分析を題材にした高校化学の知識を活用させるための実験開発
宇佐美 綾 子	茨城キリスト教学園高校	教 諭	もみがらの再利用法についての研究 主成分のセルロース、ケイ酸から作る新しい素材開発
岡 村 典 夫	茨城県立土浦第三高等学校	教 諭	20cm プリズムによる分光観測
賀 澤 勝 利	千葉県立流山南高等学校	教 諭	簡易にできるマイクロスケールの酸化還元反応の実験に関する研究
熊 坂 克	山形県立米沢興譲館高等学校	教 諭	カルタヘナ法に基づく遺伝子組換え及び HIC カラムを用いた GFP 精製
斎 藤 敦 史	新潟県立新潟中央高等学校	教 諭	玄能石 (Ikaite) 形成と堆積環境
佐 賀 達 矢	岐阜県立多治見高等学校	教 諭	交尾器の形態計測による自然選択を理解する教材の開発と授業実践
清 水 理	和歌山県立日高高等学校	教 諭	在来および外来・雑種タンボポの山間地における分布特異性の検討とその教材化
東海林 拓 郎	秋田県立秋田北鷹高等学校	教 諭	アオコの増殖培養による八郎潟残存湖の水質浄化に関する基礎研究
鈴 木 崇 広	埼玉県立坂戸高等学校	教 諭	銅板のスズめっきと青銅めっきへの誘導に関する研究と教材化
澄 川 冬 彦	奈良学園中学校・高等学校	教 諭	地下探査技術を用いたラン科サギソウ群落の保全活動
田 中 義 靖	東京都立戸山高等学校	指導教諭	気体検知管を使った化学の本質への理解を促せる安全性の高い化学実験の提案
池 恩 斐	大分県立日田高等学校	教 諭	高校生が行う地域の小中学生への理科教育の実践とその効果
對 馬 浩 二	船橋市立船橋高等学校	教 諭	栗山川流域における外来生物分布マップの作成
長 澤 秀 治	北海道滝川高等学校	教 諭	滝川市に生息する希少種カグヤコウモリの繁殖集団における繁殖生態等に関する研究
中 路 航	京都府立鴨沂高等学校	教 諭	日本の伝統食品の加工原理とその応用
中 島 哲 人	市川学園市川高等学校	講 師	様々な色素による化学発光振動反応の研究
中 野 智 保	東北工業大学仙台城南高等学校	教 諭	みんなで守ろう！城南のトウホクサンショウウオ～トウホクサンショウウオの保全に向けた生態調査の実践～
中 村 亮	宮城県利府高等学校	教 諭	エネルギーのさまざまな観測法と遮蔽効果 —環境放射線・紫外線の経時観測によるエネルギー教育—
成 田 敦 史	北海道札幌藻岩高等学校	教 諭	北海道の新生代植物化石群の古植物と古気候解析
西 健一郎	鹿児島玉龍高等学校	教 諭	惑星の研究 —主に大気圏で起こる諸現象を捉えた考察の試み—
西 出 雅 成	北海道有朋高等学校	教 諭	Cs 吸収に関する Mg, Fe の影響
野 崎 真 史	太田市立太田高等学校	教 諭	身近な生物教材による探究的な実験授業の研究と実践
馬 場 吉 弘	新潟県立十日町高等学校	教 諭	野生メダカ由来性転換個体の探索

氏名	所属機関	職位	研究題目
東 舘 拓 也	宮城県多賀城高等学校	教諭	新しいサラダ用紅藻類の陸上養殖への挑戦
東馬場 潮	鹿児島県立志布志高等学校	教諭	バイオリアクターの原理を利用した生物教材の研究と開発
廣 瀬 僚 太	山形県立村山産業高等学校	教諭	植物共生微生物エンドファイトの単離と利用
福 本 伊都子	広島県立広島国泰寺高等学校	教諭	模擬微小重力がプラナリアに与える影響
藤 原 俊 夫	福岡県立玄界高等学校	教諭	電気及び磁気における可視化を図るための教材・教具の開発
本 多 栄 喜	熊本県立菊池高等学校	教諭	星原部層から 400 万年前の古環境の変化を探る
松 浦 紀 之	奈良女子大学附属中等教育学校	教諭	色素を用いた繊維判別の教材化
松 高 和 秀	佐賀県立佐賀西高等学校	教諭	科学系部活動の活性化（物理、化学、生物、地学の研究を通して）
宮 崎 輝	長崎県立長崎北陽台高等学校	教諭	ヒジキの野外での生育状況と室内培養およびアラメの再生実験 ～藻場の再生を目指して～
宮 田 理 恵	神戸女学院中学部高等学部	教諭	スケール横断的な植物の環境応答の教材化
三 輪 覚	愛知県立佐屋高等学校	教諭	オニバスの生育・生体調査及びハス田復元の研究による教材開発
矢 澤 敦	福島県立会津工業高等学校	教諭	会津メダカからみる遺伝的攪乱の研究 ～ご当地メダカを守れ～
柳 沢 克 央	長野県篠ノ井高等学校	教諭	気体の拡散を効果的に視覚化する古典的実験を現代化（今日化）する試み
山 口 幸 雄	京都府立西城陽高等学校	教諭	有機化学分野におけるマイクロスケール実験の教材開発と京都府内の高校への普及活動の推進
山 下 哲	京都市立京都工学院高校	教諭	ICT 機器を用いた高校物理のアクティブラーニングの授業実践
湯 口 秀 敏	埼玉県立越谷北高等学校	教諭	銅釘、銅線、木材を基本にした生徒実験セットの開発

計 42 件

中学校理科教育振興奨励

氏名	所属機関	職位	研究題目
浅野 幸代	つくば市立手代木中学校	教諭	地域資源を生かした科学部の活動 ～地域の研究機関と連携した部活動のあり方～
石飛 光隆	千葉大学教育学部附属中学校	教諭	生態系エンジニアとしての植物 ～東京都三宅島の植生回復に見る生態学～
岡野 敏幸	筑西市立関城中学校	教諭	土壌動物の種類からその土地の自然度を調べる
落合 一郎	下関市立垢田中学校	教諭	中学教育における人工衛星データの活用
加藤 陽一郎	早稲田大学高等学院中学部	教諭	生物多様性の大切さに気付かせる海洋系フィールドワークの開発
神原 優一	岡山県倉敷市立北中学校	教諭	グループで協力し、自発的に実験・観察するための工夫
久保田 隆	東京都大学付属中学校・高等学校	教諭	群馬県川場村における獣害の現状と対策 ～野生動物と人間との適切な関係を探る～
窪谷 理	茨城県鉾田市立鉾田南中学校	教諭	理科学習指導におけるアクティブ・ラーニングを活性化させるためのICT利活用法の研究
左近 謙志郎	関西金光学園金光大阪中学校・高等学校	常勤講師	キャベツ芯の再生の観察を通じた探求的な実験の開発
佐々木 一寧	広島県廿日市市立宮島中学校	教諭	宮島ロープウェー獅子岩駅周辺の植生回復活動及び広島県絶滅危惧植物モロコシソウの保護保全活動
Joseph Cali	浦和実業学園中学校・高等学校	ALT	ペンシルボックスコンピュータ
塩飽 修身	岡山県立岡山操山中学校	教諭	科学的探究能力を育成するための条件付き自由研究の試み
杉田 勝	埼玉県立総合教育センター	指導主事兼主任専門員	水中微小生物教材の配布と活用に関する調査
鈴木 大介	白川村立白川郷学園	教諭	凍結精子および卵バンクの作製
鈴木 崇司	静岡理工科大学星陵中学校	教諭	バイオメタン消化液を利用した作物の栽培試験と環境教育の実践
田中 洋	関西大学第一中学校	教諭	関西大学千里山キャンパス内アリ図鑑の作成
玉井 敏雄	銚子市立第三中学校	校長	生命尊重の心を育む遺伝学習の工夫 ービオトープで飼育・栽培した遺伝教材の導入ー
戸澤 裕香子	黒石市立黒石中学校	教諭	刻々変化する天候を分析し、それに対応した行動を考える態度を育成する授業の工夫
富永 蔵人	市川中学校	講師	簡易型気象観測機器の開発と課外学習での活用
南部 竜人	追手門学院大手前中学校	教諭	大阪ロボットプロジェクト ～小中学生に対するプログラミング教育の推進～
野上 貴浩	佐渡市立佐和田中学校	教諭	生物・地学分野における生徒による観察・実験を取り入れた課題発見・解決による学習の開発
樋上 睦芳	和歌山県立向陽中学校	教諭	ロボティクスが拓く探求学習
増田 史朗	雲南市立大東中学校	教諭	日本遺産に登録された雲南地域の「たたら製鉄」法の研究とその教材化
松本 浩幸	歌志内市立歌志内中学校	教頭	電流概念習得における自己決定理論を活用した学習意欲構造の分析
三浦 命緒	つがる市立木造中学校	教諭	地域の珪質泥岩を使って微化石の観察をしよう
水本 祐之	奈良県立青翔中学校・高等学校	教諭	発掘！奈良資源！！ ～地域に眠る資源を見つけ、その活用方法を探る～
宮崎 和	高知市立義務教育学校土佐山学舎	教諭	吸水性ポリマーを使った簡易電池の教材開発

氏名	所属機関	職位	研究題目
茂原伸也	千葉県立桜が丘特別支援学校	教諭	観察実験器具のIoT化に関する研究
鷺辺章宏	香川大学教育学部附属 坂出中学校	教諭	科学的に探求する資質や能力を育成し、深い学びを実感できる単元構成と学習指導の工夫
渡部智博	立教新座中学校・高等学校	教諭	化学変化の経過を重視した化学実験の開発 －探究的態度の育成を目指して－

計 30 件

杏雨書屋研究奨励

氏名	所属機関	職位	研究題目
岩間真知子	日本医史学会	代議員	陸羽『茶経』の渡来と受容について —陸羽の卒年を記す資料と日本現存の『茶経』の様相から
勝井恵子	東京大学 大学院医学系研究科	客員研究員	日本における医療倫理教育の史的研究 —明治期～昭和初期を中心に—
加畑聡子	二松学舎大学 大学院文学研究科	博士後期課程 大学院生	江戸時代医学公教育形成と実証性に関する基礎的研究
河村典久	金城学院大学 薬学部	客員研究員	主に三重県で活躍した本草学者『丹波修治』
承志	追手門学院大学 基盤教養機構	教授	杏雨書屋所蔵満文『格体全録残巻』の総合研究
袴田舞	和歌山県立博物館 学芸課	学芸員	木村兼葎堂の『奇貝図譜』制作と紀伊徳川家の貝類収集
松崎範子	熊本大学医学部同窓会「熊杏会」 肥後医育ミュージアム	研究員	村井椿寿（琴山）の医学と教育

計 7 件

2017年度研究助成の応募件数と採択件数および採択率

プログラム名	応募件数	採択件数	採 択 率
武田報彰医学	33	10	30%
生命科学研究助成	167	30	18%
ライフサイエンス研究奨励	157	41	26%
医学系研究奨励<がん領域・基礎>	110	42	38%
医学系研究奨励<がん領域・臨床>	76	29	38%
医学系研究奨励<精神・神経・脳領域>	134	56	42%
医学系研究奨励<感染領域>	60	23	38%
医学系研究奨励<基礎>	197	76	39%
医学系研究奨励<臨床>	81	31	38%
医学系研究奨励(小計)	658	257	39%
医学系研究奨励継続助成<がん領域>	17	7	41%
医学系研究奨励継続助成<精神・神経・脳領域>	7	3	43%
医学系研究奨励継続助成<感染領域>	10	3	30%
医学系研究奨励継続助成<基礎>	23	10	43%
医学系研究奨励継続助成<臨床>	8	4	50%
医学系研究奨励継続助成(小計)	65	27	42%
薬学系研究奨励	146	41	28%
薬学系研究奨励継続助成	16	6	38%
特定研究助成	39	18	46%
ビジョナリーリサーチ助成(スタート)	329	26	8%
ビジョナリーリサーチ継続助成(ホップ)	34	11	32%
ビジョナリーリサーチ継続助成(ステップ)	15	6	40%
ビジョナリーリサーチ継続助成(ジャンプ)	3	1	33%
高等学校理科教育振興奨励	120	42	35%
中学校理科教育振興奨励	41	30	73%
杏雨書屋研究奨励	10	7	70%
合計	1,833	553	30%

(2018.1.23)

2017年度来日外国人留学研究者(国別人数)

〈2018年3月31日現在(来日ベース)〉

国 別	2017年度 計画 (人数)	実 績 (人数)				備 考
		本年度	前年度 繰越	次年度 繰上	計	
台 湾	6	3		1	4	3名承認
タ イ	8	8			8	8名承認
フィリピン	8	7			7	8名承認、1名来日延期
韓 国	5	4	1		5	4名承認
中 国	10	5			5	10名承認
インドネシア	8	6			6	8名承認、1名2016年度に来日、1名未来日
ベトナム	6	5	3		8	6名承認、1名未来日
7カ国 小計	51	38	4	1	43	
上記7カ国以外	10	9			9	11名承認、1名辞退、1名2016年度に来日
総 計	61	47	4	1	52	

2017年度外国人留学研究者明細

2017/4/1-2018/3/31来日者

氏名	所属	研究機関
台 湾		
Kuei-Yen Tsai	Taipei Medical University Shuang Ho Hospital	東京女子医科大学 消化器病センター
Yung-Lung Chen	Kaohsiung Chang Gung Memorial Hospital	筑波大学 医学医療系循環器内科
Shih-Hao Yu	Kaohsiung Medical University Hospital	川崎医科大学 循環器内科学
Ting-Chun Lin 2018年度	Taipei Medical University Hospital	東京大学大学院医学系研究科 精神保健学分野
小 計	4名	
タ イ		
Dollacha Vanichakarn	Thammasat University Hospital	東京慈恵会医科大学 泌尿器科
Omchai Rattananont	Central Chest Institute	国立がん研究センター中央病院 呼吸器外科
Tawatchai Yingtaweesak	Thasongyang Hospital	余市病院 地域医療国際支援センター
Kobkuea Laohapojanart	Pranangklaio Hospital	東京大学医学部 眼科学教室
Sudarat Wijitsetthakul	Ratchaburi Hospital	京都大学大学院医学研究科 医学教育推進センター
Areerat Kaewanuchit	Nakhonpathom Hospital	大阪大学大学院医学系研究科 麻酔集中治療医学教室
Pornchai Senarak	Srinakarin Hospital	がん研究会有明病院 呼吸器センター 外科
Pechdau Tohmeena	The 12th Mental Health Center	帝京平成大学現代ライフ学部 経営マネージメント学科
小 計	8名	
フィリピン		
Gemmalynn B. Sarapuddin	The Medical City	大阪府三島救命救急センター 診療部
Kathleen Magtuto Rodriguez	Emmanuel Hospital	ひろしば耳鼻咽喉科
Christian Michael Pawhay	St. Luke's Medical Center	埼玉県立循環器・呼吸器病センター 循環器内科
Christopher Oliveros Concepcion	University of the East Ramon Magsaysay Memorial Medical Center	札幌禎心会病院
Carla Mari Maloles Macaaisa	St. Frances Cabrini Medical Center	大阪大学大学院医学系研究科 核医学講座
Nilo Jr. Chu Lopez	Bicol Access Health Centrum	大阪大学大学院医学系研究科 核医学講座
Alexander Edward Sy Dy	University of the Philippines	東京大学医学部 耳鼻咽喉科教室
小 計	7名	
韓 国		
Eu Jene Choi 2016年度	ASAN Medical Center	順天堂大学大学院医学研究科 神経学講座
Yu Ho Lee	Kyung Hee University	京都大学医学部附属病院 腎臓内科
Ji Wook Yoo	Kyung Hee University Hospital	国立循環器病研究センター 脳神経外科
Jin Sug Kim	Kyung Hee University Medical Center	順天堂大学医学部 腎臓内科学講座
Sanghyun Kim	Kyung Hee University Hospital	がん研究会有明病院 消化器センター 胃外科
小 計	5名	
中 国		
祝喜萍 (Zhu Xiping)	黒竜江省医院 Heilongjiang Provincial Hospital	国立がん研究センター中央病院 内視鏡科消化管内視鏡
许鸿志 (Xu Hongzhi)	厦門大学附属中山医院 Zhongshan Hospital, Xiamen University	北里大学病院 消化器内科
江雪梅 (Jiang Xuemei)	中南大学湘雅医学院附属海口市人民医院 Haikou Municipal Hospital, Central South University	東京医科大学病院 臨床医学系 消化器内科学分野
姜秀文 (Jiang Xiu Wen)	浙江大学医学院附属邵逸夫医院 Sir Run Run Shaw Hospital, Zhejiang University	大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
李娜 (Na Li)	宁夏医科大学总医院 General Hospital of Ningxia Medical University	順天堂大学医学部 眼科学研究室
小 計	5名	

氏 名	所 属	研究機関
インドネシア		
Pukovisa Prawiroharjo	University of Indonesia	九州大学大学院医学研究院 神経内科
Yulia Aziza Aziz	Cipto Mangunkusumo Hospital	京都府立医科大学 眼科学教室
Muhammad Riza Kurniawan	Airlangga University	神戸大学大学院医学研究科 内科系講座小児科学分野
Maulana Antiyan Empitu	Airlangga University	京都大学大学院医学研究科 メディカルイノベーションセンター
Ika Nindya Kadariswanti Ningsih	Airlangga University	京都大学大学院医学研究科 メディカルイノベーションセンター
Eggi Arguni	Universitas Gadjah Mada	千葉大学 真菌医学研究センター
小 計	6名	
ベトナム		
Huỳnh Chí Hùng 2016年度	Pham Ngoc Thach Medical University	医療法人社団元氣会 札幌整形外科脊椎骨髄センター
Nguyen Tran Thuy 2016年度	Cardiovascular Center of E Hospital	帝京大学医学部 心臓血管外科学講座
Vu Quang Ngoc 2016年度	Bach Mai University Hospital	帝京大学医学部内科 循環器グループ
Truong Sang Kien	Pham Ngoc Thach University of Medicine	浜松医科大学 麻酔科・蘇生学講座
Linh Thuy Duong	103 Military Hospital	富山大学附属病院 臨床腫瘍部
Nguyen Tran Thao Nguyen	Hue University of Medicine and Pharmacy	名古屋大学医学部 産婦人科
Mai Van Cuong	Bach Mai Hospital	金沢大学医薬保健研究域医学系 麻酔・集中治療医額
Nguyen Thi Lien	Haiphong University of Medicine and pharmacy	金沢大学医薬保健研究域医学系 皮膚分子病態学
小 計	8名	
その他 (インド)		
Sakthivel Srinivasan	University of Madras	筑波大学 国際統合睡眠医学研究機構
Prajakta Suresh Ghatе	Ruby Hall Clinic	東京女子医科大学 脳神経外科
Milandip Karak	Universidade Federal de Viçosa	九州大学大学院理学研究院化学部門 生物有機化学研究室
Arshad Ali Noorani	Oman Medical College	名古屋市立大学大学院医学研究科 病態生化学分野
その他		
Nwet Nwet Win ミャンマー	Yangon University	富山大学和漢医薬学総合研究所 資源開発研究部門
Mohamed Osman Ahmed Radwan エジプト	熊本大学	熊本大学大学院生命科学研究部 分子機能薬学講座
Mahmoud Hamed Mahmoud Hamed Elmaghrabey エジプト	長崎大学	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 薬品分析化学研究室
Mohammad Shoaib Hamrah アフガニスタン	名古屋大学	名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学
Kishor Pandey ネパール	Everest International Clinic and Research Center	長崎大学熱帯医学研究所 病原体解析部門
小 計	9名	
合 計	52名	

国別外国人留学研究者数累計

2018/3/31現在
(来日ベース)

国別	期 間	25ヵ月 &以上	24ヵ月 &以下	12ヵ月 &以下	6ヵ月 &以下	3ヵ月	3ヵ月 未満	合計	制度発足年
台 湾		22	52	110	55	310	1	550	1964
タ イ			7	10	115	68		200	1966
フィリピン			5	9	97	29		140	1971
韓 国			2	108	18			128	1972
中 国			29	114	99			242	1981
インドネシア			8	17	55	68	2	150	1982
ベトナム				3	17	45	1	66	1998
アフガニスタン				1				1	
アメリカ			3			1		4	
アルバニア					1			1	
イギリス			1	1				2	
イタリー			1	2	1			4	
イラン				1				1	
インド			2	15	9	1		27	
エジプト				8	3	1		12	
オーストラリア				2				2	
カナダ				2	1			3	
コンゴ				1				1	
シリア				1				1	
スイス				1				1	
スウェーデン				2				2	
セネガル					1			1	
チュニジア				1				1	
ドイツ			4	4	3			11	
トルコ				1	3			4	
ニュージーランド					1			1	
ネパール				2	1			3	
パキスタン				2				2	
パラグアイ				1	2			3	
バングラデシュ				5	8	3		16	
ブラジル				1				1	
フランス			2	3	3	1		9	
ベネズエラ				1				1	
ベラルーシ				1				1	
ペルー			1	1	2			4	
ベルギー					1			1	
マレーシア				1		1		2	
ミャンマー			1	1	3	3		8	
メキシコ			1					1	
モロッコ				1				1	
モンゴル					1			1	
ロシア			1	1			1	3	
合計		22	120	435	500	531	5	1,613	

医学部博士課程奨学助成者

2017年度 新規奨学助成者

氏名	博士課程進学後の所属講座・教室
浮田 純平	東京大学大学院医学系研究科 統合生理学分野
北島 奈美	東京大学大学院医学系研究科 脳神経医学専攻神経生物学分野
西村 有史	京都大学再生医科学研究所 再生免疫学分野
渡部 哲也	京都大学大学院医学研究科 病態生物医学
迫口 瑛史	大阪大学大学院医学系研究科 免疫化学分野
町田 朋久	大阪大学免疫学フロンティア研究センター 自然免疫学教室
稲垣 知希	名古屋大学大学院医学系研究科 微生物・免疫学講座ウイルス学
小澤 慶	名古屋大学大学院医学系研究科 神経情報薬理学
佐藤 倫子	九州大学大学院医学研究院 医療経営・管理学講座
内藤 敦	九州大学大学院医学系学府 生化学分野
尾形 博子	東北大学大学院医学系研究科 病理診断学
佐山 章子	東北大学大学院医学系研究科 微生物学分野
柏木 彩花	北海道大学大学院医学研究科 生理学講座
藤岡 晶子	北海道大学遺伝子病制御研究所 免疫生物分野

14名

2015年度継続奨学助成者の中で、研究優秀による追加奨学助成者

氏名	博士課程進学後の所属講座・教室
通山 潔	京都大学大学院医学研究科 神経・細胞薬理学
佐々木大貴	九州大学大学院医学研究院 系統解剖学分野

2名

第9回武田科学振興財団薬科学シンポジウム ポスター褒賞 受賞者

別表 (6)

氏名	所属	ポスタータイトル
大森 司	自治医科大学 生化学講座	Development of genome editing treatment for hemophilia B by CRISPR/Cas9
恒川 雄二	理化学研究所多細胞システム形成研究センター 非対称細胞分裂研究チーム	Developing de novo gene editing methods
中田慎一郎	大阪大学 高等共創研究院	Precise Nucleotide Substitution at the Genomic Nick via a Non-Canonical Homology-Directed Repair Pathway
西増 弘志	東京大学大学院理学系研究科 生物科学専攻	Engineered CRISPR-Cas9 enzyme with expanded target space
吉見 一人	大阪大学大学院医学系研究科 ゲノム編集センター	Long single strand DNA (lssDNA)-mediated knock-in for large genomic regions in rodents

5名

II. 処務の概要

2018年3月31日現在

1. 理事、監事に関する事項		理事 定数：5人～10人 現在：常勤 非常勤 計 2人 8人 10人 任期：2年				監事 定数：2人 現在：非常勤 計 2人 2人 任期：4年	
	氏名	就任		再任		基本給 (月額)	職名
		就任 年月日	登記 年月日	再任 年月日	登記 年月日	単位：円	
理事 (理事長) 常勤	飯澤 祐史	2017. 6.9	2017. 6.22	—	—	807,000	
理事 (常務理事) 常勤	前野 哲也	2013. 6.14	2013. 6.24	2017. 6.9	2017. 6.22	757,000	
理事 非常勤	伊藤 貞嘉	2015. 6.12	2015. 6.24	2017. 6.9	2017. 6.22	なし	東北大学 理事 (研究担当)
理事 非常勤	北澤 清	2009. 9.30	2009. 10.15	2017. 6.9	2017. 6.22	なし	(一社) 未承認薬等開発支援センター 理事 元武田薬品工業株式会社 常務取締役
理事 非常勤	北村 惣一郎	2009. 9.30	2009. 10.15	2017. 6.9	2017. 6.22	なし	国立循環器病研究センター 名誉総長
理事 非常勤	桑野 信彦	2009. 9.30	2009. 10.15	2017. 6.9	2017. 6.22	なし	九州大学 名誉教授 聖マリア健康科学研究所 センター長
理事 非常勤	郷 通子	2009. 9.30	2009. 10.15	2017. 6.9	2017. 6.22	なし	名古屋大学 理事 (大学運営担当)
理事 非常勤	近藤 孝男	2015. 6.12	2015. 6.24	2017. 6.9	2017. 6.22	なし	名古屋大学 名誉教授
理事 非常勤	澁谷 正史	2009. 9.30	2009. 10.15	2017. 6.9	2017. 6.22	なし	上武大学 学長 東京大学 名誉教授
理事 非常勤	武田 直久	2016. 6.10	2016. 6.21	2017. 6.9	2017. 6.22	なし	(公財) 発酵研究所 評議員 元武田薬品工業株式会社 常勤監査役
監事 非常勤	池田 裕彦	2017. 6.9	2017. 6.22	—	—	なし	弁護士
監事 非常勤	夏住 要一郎	2011. 6.17	2011. 6.30	2015. 6.12	2015. 6.24	なし	弁護士

2018年3月31日現在

2. 評議員に関する事項		評議員 定数：10人～15人 現在：非常勤 計 11人 11人 任期：4年		
	氏名	就任 年月日	再任 年月日	職名
評議員	井上 圭三	2010.12.1	2014.6.13	帝京大学 副学長 東京大学 名誉教授
評議員	春日 雅人	2010.12.1	2014.6.13	国立国際医療研究センター 名誉理事長
評議員	河盛 隆造	2014.6.13	—	順天堂大学 名誉教授
評議員	齋藤 英彦	2010.12.1	2014.6.13	国立病院機構名古屋医療センター 名誉院長
評議員	笹川 千尋	2010.12.1	2014.6.13	日本生物科学研究所 理事長 東京大学 名誉教授 千葉大学真菌医学研究センター長
評議員	武田 光子	2014.6.13	—	(公財) 発酵研究所 理事
評議員	永井 美之	2010.12.1	2014.6.13	理化学研究所 名誉研究員 名古屋大学・東京大学 名誉教授
評議員	名和田 新	2014.6.13	—	医療法人誠和会牟田病院 名誉院長 九州大学 名誉教授
評議員	長谷川 閑史	2010.12.1	2014.6.13	武田薬品工業株式会社 相談役
評議員	本庶 佑	2010.12.1	2014.6.13	京都大学高等研究院 特別教授 京都大学大学院医学研究科 客員教授 (公財) 先端医療振興財団 理事長
評議員	眞弓 忠範	2010.12.1	2014.6.13	神戸学院大学 名誉教授 大阪大学 名誉教授

3. 職員に関する事項			
	人 数	基本給合計月額（単位：円）	備 考
事務職員	10	4,590,500	全員が専任者である。

4. 会議に関する事項	
<理事会>	
第29回定時理事会 2017年5月22日	議案 <ul style="list-style-type: none"> ・2016年度事業報告および財務諸表等承認の件 ・定時評議員会開催の件 ・報告事項 業務の執行状況の報告の件
第30回臨時理事会 2017年6月16日	議案 <ul style="list-style-type: none"> ・代表理事（理事長）選定の件 ・業務執行理事（常務理事）選定の件 ・武田薬品の株主総会の議案について
第31回臨時理事会 2017年11月13日	議案 <ul style="list-style-type: none"> ・2018年度事業計画の件 ・臨時評議員会開催の件
第32回定時理事会 2018年3月5日	議案 <ul style="list-style-type: none"> ・2018年度事業計画および2018年度予算の件 ・選考委員選任の件 ・規程類等改定の件 ・臨時評議員会開催の件 ・報告事項 業務の執行状況の報告の件
<評議員会>	
第16回定時評議員会 2017年6月9日	議案 <ul style="list-style-type: none"> ・理事10名 選任の件 ・監事 1名 選任の件 ・2016年度事業報告および決算内容報告の件
第17回臨時評議員会 2017年12月8日 (みなし決議による)	議案 <ul style="list-style-type: none"> ・常任理事の退任慰労金加算額の件
第18回臨時評議員会 2018年3月26日 (みなし報告による)	議案 <ul style="list-style-type: none"> ・2018年度事業計画および2018年度予算の件

5. 寄附金に関する事項

寄 附 者	寄附の目的	寄 附 金 額
坂井印刷他5件	公益事業目的発展のため	310,000円

貸借対照表

(2018年3月31日現在)

公益財団法人 武田科学振興財団

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	41,932,222	27,891,367	14,040,855
前払金	3,368,930	9,837,340	-6,468,410
流動資産合計	45,301,152	37,728,707	7,572,445
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
現金預金	15,007,044	15,007,044	0
投資有価証券	82,090,492,500	82,769,293,000	-678,800,500
図書資料	2,801,575,593	2,794,423,593	7,152,000
基本財産合計	84,907,075,137	85,578,723,637	-671,648,500
(2) 特定資産			
助成基金	19,406,162,771	19,493,473,147	-87,310,376
杏雨基金	262,965,558	258,388,558	4,577,000
資産取得資金	160,736,000	126,047,000	34,689,000
寄附者指定特定基金	3,474,173,158	3,349,324,417	124,848,741
建物	137,826,292	144,009,452	-6,183,160
特定資産合計	23,441,863,779	23,371,242,574	70,621,205
(3) その他固定資産			
建物	119,836,548	132,845,341	-13,008,793
什器備品	183,872,572	212,252,532	-28,379,960
ソフトウェア	8,180,508	12,262,366	-4,081,858
保証金	50,000	50,000	0
その他固定資産合計	311,939,628	357,410,239	-45,470,611
固定資産合計	108,660,878,544	109,307,376,450	-646,497,906
資産合計	108,706,179,696	109,345,105,157	-638,925,461
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	13,242,847	10,874,675	2,368,172
未払費用	1,743,287	1,067,791	675,496
預り金	2,541,698	1,778,556	763,142
流動負債合計	17,527,832	13,721,022	3,806,810
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	4,331,300	12,138,550	-7,807,250
退職給付引当金	7,448,000	6,178,000	1,270,000
固定負債合計	11,779,300	18,316,550	-6,537,250
負債合計	29,307,132	32,037,572	-2,730,440
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受贈投資有価証券	79,333,589,500	80,037,688,500	-704,099,000
基本財産受取配当金利息	3,703,428,913	3,577,611,332	125,817,581
指定正味財産合計	83,037,018,413	83,615,299,832	-578,281,419
(うち基本財産への充当額)	(79,425,402,850)	(80,122,349,850)	(-696,947,000)
(うち特定資産への充当額)	(3,611,615,563)	(3,492,949,982)	(118,665,581)
2. 一般正味財産	25,639,854,151	25,697,767,753	-57,913,602
(うち基本財産への充当額)	(5,481,672,287)	(5,456,373,787)	(25,298,500)
(うち特定資産への充当額)	(19,830,248,216)	(19,878,292,592)	(-48,044,376)
正味財産合計	108,676,872,564	109,313,067,585	-636,195,021
負債及び正味財産合計	108,706,179,696	109,345,105,157	-638,925,461

正味財産増減計算書

2017年4月1日から2018年3月31日まで

公益財団法人 武田科学振興財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,655,428,816	2,663,074,131	-7,645,315
基本財産受取配当金	2,629,352,419	2,636,911,445	-7,559,026
基本財産受取利息	26,076,397	26,162,686	-86,289
特定資産運用益	520,077,462	525,105,469	-5,028,007
特定資産受取配当金	468,964,080	468,964,080	0
特定資産受取利息	51,113,382	56,141,389	-5,028,007
受取寄付金	310,000	137,000	173,000
受取寄付金	310,000	137,000	173,000
雑収益	461,891	7,930	453,961
受取利息	6,100	7,930	-1,830
返還助成金	455,791	0	455,791
経常収益計	3,176,278,169	3,188,324,530	-12,046,361
(2) 経常費用			
事業費	3,122,614,585	3,136,202,294	-13,587,709
武田報彰医学研究助成金	300,000,000	270,000,000	30,000,000
生命科学研究助成金	300,000,000	300,000,000	0
ライフサイエンス研究奨励金	82,000,000	60,000,000	22,000,000
医学系研究奨励金	595,000,000	585,000,000	10,000,000
薬学系研究奨励金	100,000,000	105,000,000	-5,000,000
特定研究助成金	700,000,000	800,000,000	-100,000,000
ビジョナリーリサーチ助成金	197,000,000	199,000,000	-2,000,000
高等学校理科教養振興奨励金	12,600,000	12,900,000	-300,000
中学校理科教養振興奨励金	9,000,000	9,300,000	-300,000
杏雨書屋研究奨励金	5,000,000	4,100,000	900,000
外国人留学助成金	110,209,502	99,276,220	10,933,282
武田医学賞褒賞金	30,000,000	30,000,000	0
シンポジウム表彰賞金	2,500,000	3,500,000	-1,000,000
医学部博士課程奨学助成	179,200,000	177,400,000	1,800,000
助成金等費用	33,065,115	31,225,115	1,840,000
役員報酬	11,215,138	11,194,960	20,178
給料手当	45,067,225	35,156,728	9,910,497
役員退職慰労引当金繰入額	730,966	799,640	-68,674
退職給付費用	875,000	950,000	-75,000
福利厚生費	9,139,481	6,967,265	2,172,216
会議費	30,853,698	31,251,991	-398,293
旅費交通費	49,156,939	56,084,367	-6,927,428
通信運搬費	4,561,390	4,185,382	376,008
減価償却費	54,577,779	54,943,571	-365,792
消耗品費	7,072,164	6,699,835	372,329
修繕費	71,329,177	61,208,210	10,120,967
印刷製本費	51,562,020	51,915,897	-353,877
光熱水料費	2,270,957	1,932,457	338,500
賃借料	52,246,012	51,747,214	498,798
保険料	7,769,135	8,502,593	-733,458
諸謝金	8,992,680	9,472,395	-479,715
租税公課	18,000	14,000	4,000
委託費	40,387,077	39,847,095	539,982
広報費	19,086,041	16,484,262	2,601,779
雑費	129,089	143,097	-14,008

管理費	53,663,584	52,122,236	1,541,348
役員報酬	13,152,011	12,887,092	264,919
給料手当	13,817,038	14,451,600	-634,562
役員退職慰労引当金繰入額	698,534	764,360	-65,826
役員退職金	3,129,250	0	3,129,250
退職給付費用	395,000	590,000	-195,000
福利厚生費	5,889,603	5,955,799	-66,196
会議費	1,836,708	1,974,258	-137,550
旅費交通費	2,543,901	2,163,620	380,281
通信運搬費	338,693	376,916	-38,223
減価償却費	535,016	543,429	-8,413
消耗品費	1,236,085	1,807,451	-571,366
修繕費	345,600	114,694	230,906
印刷製本費	225,070	351,011	-125,941
光熱水料費	1,438,272	1,668,940	-230,668
賃借料	2,891,966	2,882,612	9,354
保険料	144,705	145,857	-1,152
諸謝金	447,147	447,147	0
租税公課	2,400	0	2,400
会計監査報酬	1,620,000	1,620,000	0
委託費	2,552,154	2,892,274	-340,120
雑費	424,431	485,176	-60,745
経常費用計	3,176,278,169	3,188,324,530	-12,046,361
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
基本財産評価損益等	24,642,252	-93,439,851	118,082,103
基本財産評価損益等	24,642,252	-93,439,851	118,082,103
特定資産評価損益等	-82,555,854	90,786,497	-173,342,351
特定資産評価損益等	-82,555,854	90,786,497	-173,342,351
評価損益等計	-57,913,602	-2,653,354	-55,260,248
当期経常増減額	-57,913,602	-2,653,354	-55,260,248
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-57,913,602	-2,653,354	-55,260,248
一般正味財産期首残高	25,697,767,753	25,700,421,107	-2,653,354
一般正味財産期末残高	25,639,854,151	25,697,767,753	-57,913,602
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	2,755,170,000	2,755,170,000	0
基本財産受取配当金	2,755,170,000	2,755,170,000	0
特定資産運用益	122,002	642,836	-520,834
特定資産受取利息	122,002	642,836	-520,834
基本財産評価損益	-704,099,000	1,423,504,500	-2,127,603,500
基本財産評価損益	-704,099,000	1,423,504,500	-2,127,603,500
一般正味財産への振替額	-2,629,474,421	-2,637,554,281	8,079,860
一般正味財産への振替額	-2,629,474,421	-2,637,554,281	8,079,860
当期指定正味財産増減額	-578,281,419	1,541,763,055	-2,120,044,474
指定正味財産期首残高	83,615,299,832	82,073,536,777	1,541,763,055
指定正味財産期末残高	83,037,018,413	83,615,299,832	-578,281,419
III 正味財産期末残高	108,676,872,564	109,313,067,585	-636,195,021

正味財産増減計算書内訳表

2017年4月1日から2018年3月31日まで

公益財団法人 武田科学振興財団

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計								法人会計	内部取引 消去	合 計
	研究助成	奨学助成	武田医学賞	国際シボツム	本草医書発刊	本草医書公開	共 通	小 計			
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	26,076,397	0	0	0	0	0	2,575,762,568	2,601,838,965	53,589,851		2,655,428,816
基本財産受取配当金	0	0	0	0	0	0	2,575,762,568	2,575,762,568	53,589,851		2,629,352,419
基本財産受取利息	26,076,397	0	0	0	0	0	0	26,076,397	0		26,076,397
特定資産運用益	517,184,885	0	0	0	0	0	2,770,544	54,400	67,633		520,077,462
特定資産受取配当金	468,964,080	0	0	0	0	0	0	468,964,080	0		468,964,080
特定資産受取利息	48,220,805	0	0	0	0	0	2,770,544	54,400	67,633		51,113,382
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	310,000	310,000	0		310,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	310,000	310,000	0		310,000
雑収益	455,791	0	0	0	0	0	0	455,791	6,100		461,891
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	6,100		6,100
返還助成金	455,791	0	0	0	0	0	0	455,791	0		455,791
経常収益計	543,717,073	0	0	0	0	0	2,770,544	2,576,126,968	3,122,614,585	53,663,584	3,176,278,169
(2) 経常費用											
事業費	2,437,982,595	331,773,221	52,013,469	60,112,516	31,387,390	209,314,004	1,390	3,122,614,585			3,122,614,585
武田顕彰医学研究助成金	300,000,000							300,000,000			300,000,000
生命科学研究助成金	300,000,000							300,000,000			300,000,000
ライフサイエンス研究奨励金	82,000,000							82,000,000			82,000,000
医学系研究奨励金	595,000,000							595,000,000			595,000,000
薬学系研究奨励金	100,000,000							100,000,000			100,000,000
特定研究助成金	700,000,000							700,000,000			700,000,000
ビジョナリーリサーチ助成金	197,000,000							197,000,000			197,000,000
高等学校理科教員振興奨励金	12,600,000							12,600,000			12,600,000
中学校理科教員振興奨励金	9,000,000							9,000,000			9,000,000
杏雨書屋研究奨励金	5,000,000							5,000,000			5,000,000
外国人留学助成金		110,209,502						110,209,502			110,209,502
武田医学賞褒賞金			30,000,000					30,000,000			30,000,000
シンポジウムポスター褒賞金				2,500,000				2,500,000			2,500,000
医学部博士課程奨学助成		179,200,000						179,200,000			179,200,000
助成金等費用	25,675,000	180,000	2,250,000	90,000		4,870,115		33,065,115			33,065,115
役員報酬	4,386,537	2,372,917	983,288	438,654	219,327	2,814,415		11,215,138			11,215,138
給料手当	16,213,284	7,062,635	1,828,129	2,928,321	1,704,985	15,329,871		45,067,225			45,067,225
役員退職慰労引当金繰入額	285,901	154,659	61,087	28,590	14,295	183,434		730,966			730,966
退職給付費用	320,000	235,000	55,000	115,000	15,000	135,000		875,000			875,000
福利厚生費	2,430,940	926,618	1,087,934	926,618	0	3,767,371		9,139,481			9,139,481
会議費	11,079,774	3,052,855	4,748,519	10,707,134	31,290	1,234,126		30,853,698			30,853,698
旅費交通費	14,974,114	15,361,193	3,527,518	13,531,259	148,000	1,614,855		49,156,939			49,156,939
通信運搬費	1,015,537	817,990	49,305	35,962	2,015,538	627,058		4,561,390			4,561,390
減価償却費	1,154,306	1,293,877	499,343	500,255	497,886	50,632,112		54,577,779			54,577,779
消耗品費	4,082,702	929,673	679,796	195,171	0	1,184,822		7,072,164			7,072,164
修繕費	0	0	936,684	0	0	70,392,493		71,329,177			71,329,177
印刷製本費	21,953,506	822,380	803,499	32,772	23,198,881	4,750,982		51,562,020			51,562,020
光熱水料費	628,298	227,096	280,084	227,096	0	908,383		2,270,957			2,270,957
賃借料	3,464,613	3,689,046	2,881,413	2,881,683	2,880,982	36,448,275		52,246,012			52,246,012
保険料	8,155	2,619,131	8,155	8,155	8,155	5,117,384		7,769,135			7,769,135
諸謝金	3,458,155	396,923	751,410	1,875,287	567,987	1,942,918		8,992,680			8,992,680
租税公課	8,000	0	0	0	10,000	0		18,000			18,000
委託費	7,725,781	1,688,928	547,745	23,090,559	75,064	7,259,000		40,387,077			40,387,077
広報費	18,516,792	437,689	61,560	0	0	70,000		19,086,041			19,086,041
雑費	1,200	95,109	0	0	0	31,390	1,390	129,089			129,089

正味財産増減計算書内訳表

2017年4月1日から2018年3月31日まで

公益財団法人 武田科学振興財団

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計								法人会計	内部取引 消去	合 計
	研究助成	奨学助成	武田医学賞	国際シグナ	本草医書発刊	本草医書公開	共 通	小 計			
管理費									53,663,584		53,663,584
役員報酬									13,152,011		13,152,011
給料手当									13,817,038		13,817,038
役員退職慰労引当金繰入額									698,534		698,534
役員退職金									3,129,250		3,129,250
退職給付費用									395,000		395,000
福利厚生費									5,889,603		5,889,603
会議費									1,836,708		1,836,708
旅費交通費									2,543,901		2,543,901
通信運搬費									338,693		338,693
減価償却費									535,016		535,016
消耗品費									1,236,085		1,236,085
修繕費									345,600		345,600
印刷製本費									225,070		225,070
光熱水料費									1,438,272		1,438,272
貸借料									2,891,966		2,891,966
保険料									144,705		144,705
諸謝金									447,147		447,147
租税公課									2,400		2,400
会計監査報酬									1,620,000		1,620,000
委託費									2,552,154		2,552,154
雑費									424,431		424,431
経常費用計	2,437,982,595	331,773,221	52,043,469	60,112,516	31,387,390	209,314,004	1,390	3,122,614,585	53,663,584		3,176,278,169
評価損益等調整前当期経常増減額	-1,894,265,522	-331,773,221	-52,043,469	-60,112,516	-31,387,390	-206,543,460	2,576,125,578	0	0		0
基本財産評価損益等	24,642,252							24,642,252			24,642,252
基本財産評価損益等	24,642,252							24,642,252			24,642,252
特定資産評価損益等	-87,123,495					4,567,641		-82,555,854			-82,555,854
特定資産評価損益等	-87,123,495					4,567,641		-82,555,854			-82,555,854
評価損益等計	-62,481,243					4,567,641		-57,913,602			-57,913,602
当期経常増減額	-1,956,746,765	-331,773,221	-52,043,469	-60,112,516	-31,387,390	-201,975,819	2,576,125,578	-57,913,602	0		-57,913,602
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計								0	0		0
(2) 経常外費用											
経常外費用計								0	0		0
当期経常外増減額								0	0		0
当期一般正味財産増減額	-1,956,746,765	-331,773,221	-52,043,469	-60,112,516	-31,387,390	-201,975,819	2,576,125,578	-57,913,602	0		-57,913,602
一般正味財産期首残高											25,697,767,753
一般正味財産期末残高											25,639,854,151
II 指定正味財産増減の部											
基本財産運用益							2,468,070,000	2,468,070,000	287,100,000		2,755,170,000
基本財産受取配当金							2,468,070,000	2,468,070,000	287,100,000		2,755,170,000
特定資産運用益							54,400	54,400	67,602		122,002
特定資産受取利息							54,400	54,400	67,602		122,002
基本財産評価損益							-630,729,000	-630,729,000	-73,370,000		-704,099,000
基本財産評価損益							-630,729,000	-630,729,000	-73,370,000		-704,099,000
一般正味財産への振替額							-2,575,816,968	-2,575,816,968	-53,657,453		-2,629,474,421
一般正味財産への振替額							-2,575,816,968	-2,575,816,968	-53,657,453		-2,629,474,421
当期指定正味財産増減額								-738,421,568	160,140,149		-578,281,419
指定正味財産期首残高											83,615,299,832
指定正味財産期末残高											83,037,018,413
III 正味財産期末残高											108,676,872,564

貸借対照表を会計区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高及び、指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高並びに正味財産期末残高は合計欄に記載している。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職慰労引当金	12,138,550	1,429,500	9,236,750	0	4,331,300
退職給付引当金	6,178,000	1,270,000	0	0	7,448,000

キャッシュ・フロー計算書

2017年4月1日から2018年3月31日まで

公益財団法人 武田科学振興財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	2,780,590,149	2,780,835,199	-245,050
配当金収入	2,755,170,000	2,755,170,000	0
利息収入	25,420,149	25,665,199	-245,050
特定資産運用収入	520,254,984	525,272,858	-5,017,874
配当金収入	468,964,080	468,964,080	0
利息収入	51,290,904	56,308,778	-5,017,874
寄付金収入	310,000	137,000	173,000
雑収入	461,891	7,930	453,961
利息収入	6,100	7,930	-1,830
返還助成金	455,791	0	455,791
事業活動収入計	3,301,617,024	3,306,252,987	-4,635,963
2. 事業活動支出			
研究助成事業支出	2,430,342,306	2,473,491,343	-43,149,037
奨学助成事業支出	326,617,363	329,803,946	-3,186,583
武田医学賞褒賞事業支出	51,256,944	49,154,741	2,102,203
国際シンポジウム事業支出	59,439,177	63,399,955	-3,960,778
本草医書発刊事業支出	30,822,450	22,352,779	8,469,671
本草医書公開事業支出	157,659,670	147,305,085	10,354,585
公益目的事業共通費支出	1,390	470	920
管理費支出	61,288,104	51,073,190	10,214,914
事業活動支出計	3,117,427,404	3,136,581,509	-19,154,105
事業活動によるキャッシュ・フロー	184,189,620	169,671,478	14,518,142
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
基本財産取崩収入	0	798,581,000	-798,581,000
基本財産普通預金収入	0	398,581,000	-398,581,000
基本財産投資有価証券償還収入	0	400,000,000	-400,000,000
特定資産取崩収入	7,152,000	2,885,816,350	-2,878,664,350
特定資産普通預金収入	0	1,401,155,000	-1,401,155,000
特定資産投資有価証券償還収入	0	1,400,000,000	-1,400,000,000
特定資産寄附者指定特定基金取崩収入	7,152,000	84,661,350	-77,509,350
投資活動収入計	7,152,000	3,684,397,350	-3,677,245,350
2. 投資活動支出			
基本財産取得支出	7,152,000	883,242,350	-876,090,350
基本財産普通預金支出	0	400,000,000	-400,000,000
基本財産投資有価証券取得支出	0	398,581,000	-398,581,000
図書資料取得支出	7,152,000	84,661,350	-77,509,350
特定資産取得支出	166,689,741	2,960,621,715	-2,793,931,974
特定資産普通預金支出	0	1,400,000,000	-1,400,000,000
特定資産投資有価証券取得支出	0	1,401,155,000	-1,401,155,000
特定資産資産取得資金取得支出	34,689,000	35,025,000	-336,000
特定資産寄附者指定特定基金取得支出	132,000,741	124,441,715	7,559,026
固定資産取得支出	3,459,024	3,022,756	436,268
什器備品購入支出	0	761,452	-761,452
ソフトウェア購入支出	3,459,024	2,261,304	1,197,720
投資活動支出計	177,300,765	3,846,886,821	-3,669,586,056
投資活動によるキャッシュ・フロー	-170,148,765	-162,489,471	-7,659,294
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
V 現金及び現金同等物の増減額	14,040,855	7,182,007	6,858,848
VI 現金及び現金同等物の期首残高	27,891,367	20,709,360	7,182,007
VII 現金及び現金同等物の期末残高	41,932,222	27,891,367	14,040,855

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 ① その他有価証券 (時価のあるもの) 期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は正味財産増減として処理し、売却原価は移動平均法により算定) によっている。
- (2) 固定資産の減価償却方法
 ① 建物 定額法によっている。
 ② 什器備品 定額法によっている。
 ③ ソフトウェア 定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
 ① 役員退職慰労引当金 役員退職慰労金の支給に備えるため、理事・監事報酬等規程に基づく期末要支給額を計上している。
 ② 退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期において発生していると認められる額を計上している。
- (4) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
 資金の範囲には、手元現金及び随時引き出し可能な預金を含めている。
- (5) 消費税等の会計処理
 税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
現 金 預 金	15,007,044	0	0	15,007,044
投 資 有 価 証 券	82,769,293,000	25,298,500	704,099,000	82,090,492,500
図 書 資 料	2,794,423,593	7,152,000	0	2,801,575,593
小 計	85,578,723,637	32,450,500	704,099,000	84,907,075,137
特定資産				
助 成 基 金	19,493,473,147	32,536,000	119,846,376	19,406,162,771
杏 雨 基 金	258,388,558	4,577,000	0	262,965,558
資 産 取 得 資 金	126,047,000	34,689,000	0	160,736,000
寄 附 者 指 定 特 定 基 金	3,349,324,417	132,000,741	7,152,000	3,474,173,158
建 物	144,009,452	0	6,183,160	137,826,292
小 計	23,371,242,574	203,802,741	133,181,536	23,441,863,779
合 計	108,949,966,211	236,253,241	837,280,536	108,348,938,916

- (注) 1. 基本財産の投資有価証券の当期増加額は其他債券の時価評価益及び償却原価等であり、当期減少額は株式の時価評価損である。
2. 特定資産の助成基金の当期増加額は其他債券の時価評価益及び償却原価等であり、当期減少額は株式の時価評価損である。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
現金	15,007,044	(0)	(15,007,044)	(0)
投資有価証券	82,090,492,500	(79,333,589,500)	(2,756,903,000)	(0)
図書資料	2,801,575,593	(91,813,350)	(2,709,762,243)	(0)
小 計	84,907,075,137	(79,425,402,850)	(5,481,672,287)	(0)
特定資産				
助成基金	19,406,162,771	(0)	(19,406,162,771)	(0)
杏雨基金	262,965,558	(0)	(262,965,558)	(0)
資産取得資産	160,736,000	(0)	(160,736,000)	(0)
寄附者指定特定基金	3,474,173,158	(3,473,789,271)	(383,887)	(0)
建物	137,826,292	(137,826,292)	(0)	(0)
小 計	23,441,863,779	(3,611,615,563)	(19,830,248,216)	(0)
合 計	108,348,938,916	(83,037,018,413)	(25,311,920,503)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
建物	166,165,775	28,339,483	137,826,292
その他固定資産			
建物	179,460,183	59,623,635	119,836,548
什器備品	323,976,215	140,103,643	183,872,572
ソフトウェア	43,777,188	35,596,680	8,180,508
合 計	713,379,361	263,663,441	449,715,920

5. 金融商品の状況

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源を受取配当金、受取利息によって賄うため、安全性の高い有価証券及び定期預金等により資産運用している。なお、投機目的の取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びリスク

有価証券は、主に公社債及び寄附者からの出損・増資により保有する株式であり、配当方針、市場価格の変動リスク及び発行体の信用リスクに晒されている。

定期預金は、預入先の信用リスクに晒されているが、預入先は信用度の高い銀行である。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

①金融商品の取引は、当法人の資金運用規則に基づき行っている。

②信用リスクの管理

有価証券については、発行体の財務状況や格付機関による格付状況を定期的に把握し、理事会等に報告している。

③市場リスクの管理

有価証券については、時価を定期的に把握し、理事会等に報告している。

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取配当金（目的達成による指定解除額）	2,623,169,259
基本財産受取配当金（減価償却費計上による振替額）	6,183,160
特定資産受取利息（目的達成による指定解除額）	122,002
合 計	2,629,474,421

7. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位：円)

前 期 末		当 期 末	
現金預金勘定	27,891,367	現金預金勘定	41,932,222
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	0	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	0
現金及び現金同等物	27,891,367	現金及び現金同等物	41,932,222

(2) 重要な非資金取引は以下のとおりである。

前 期 末	当 期 末
重要な非資金取引はない。	重要な非資金取引はない。

財 産 目 録

2018年3月31日現在

公益財団法人 武田科学振興財団

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金預金			41,932,222
現金	手元保管	運転資金として	54,234
普通預金	三井住友信託銀行大阪本店営業部	〃	4,776,632
普通預金	三井住友銀行十三支店	〃	37,101,356
前払金			3,368,930
前払金	三井住友海上火災保険	外国人留学研究者対象 海外旅行保険包括契約 前払金	3,368,930
流動資産合計			45,301,152
(固定資産)			
基本財産			84,907,075,137
現金預金			15,007,044
普通預金	三井住友信託銀行大阪本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を研究助成事業の財源として使用している。	15,007,044
投資有価証券			82,090,492,500
株式	(武田薬品株15,306,500株)		79,333,589,500
公益目的事業会計	13,711,500株	89.6%は公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の共通の財源として使用している。	71,066,704,500
法人会計	1,595,000株	10.4%は公益目的事業に必要な管理費の財源として使用している。	8,266,885,000
公社債		公益目的保有財産であり、運用益を研究助成事業の財源として使用している。	2,756,903,000
その他債券	第131回利付国債(20年)		300,200,000
	第10回利付国債(30年)		112,260,000
	第11回利付国債(30年)		291,048,000
	第143回利付国債(20年)		179,475,000
	第62回利付国債(20年)		104,750,000
	第329回利付国債(10年)		261,875,000
	第327回利付国債(10年)		146,048,000
	第333回利付国債(10年)		255,143,000
	第151回利付国債(20年)		454,800,000
	第152回利付国債(20年)		113,710,000
	第155回利付国債(20年)		154,154,000
	第157回利付国債(20年)		383,440,000
図書資料		公益目的保有財産であり、本草医書公開事業に供している不可欠特定財産である。	2,801,575,593
		(公益認定前取得額合計)	2,041,811,323
	本草関係書類	(故) 武田長兵衛氏 寄贈 2,488部	409,230,000
	東洋学善本	(故) 武田長兵衛氏 寄贈 1,337部	570,816,000
	本草・医書・関係書籍	武田薬品工業株 寄贈 16,586部	339,860,500
	医家墨蹟類	武田薬品工業株 寄贈 589点	23,745,000
	医療器具類	武田薬品工業株 寄贈 150点	3,700,000
	武田家文書	武田家 寄贈 2,396部	232,500
	村上文書	武田家 寄贈(書状5,000通含) 909部	8,990,000
	洗心文庫追加	武田家 寄贈 195部	154,935,000
	羽田文庫	武田家 寄贈 758部	62,000,000
	医書関係書籍	1978年度購入阿知波文庫 1333部	8,665,350
	医書関係書籍	1991年度購入 4部	1,313,250
	半井家本医心方	1992年度購入 8部	236,900
	Siebold's Florilegium of Japanese Plants	1994年度購入 5部	937,300
	宋版 経史證類備急本草	1997年度購入 5部	203,940
	中薬大辞典	1999年度購入 5部	308,700
	本草図譜	1999年度購入 1部	506,520

図書資料

東洋医学書善本叢書	2000年度購入	20冊	681,345
本草肉摺	2000年度購入	4帙23冊	8,925,000
黄帝内経素問諺解他	"	29冊	873,600
医心方統編	2000年度購入	1冊	488,250
萬金産業袋	2001年度購入	5冊	189,000
中国本草全書	2001～2002年度購入	411冊	8,908,333
金陵本 本草綱目	2002年度購入	7	236,250
「蘭」川澄理三郎彩色肉筆画	2002年度購入	109枚	1,260,000
BOTANICAL CABINET	"	20冊2000枚	4,725,000
HOOKEE'S EXOTIC FLORA	"	3冊233枚	892,500
THE BOTANICAL REGISTER	2003年度購入	34冊	7,875,000
鴻寶秘要抄	"	1冊	682,500
続添鴻寶秘要抄拔書	"	1冊	262,500
江馬榴園書状集	2003年度購入	1冊	357,710
衍義本草	2004年度購入	21冊	9,450,000
医方大成	"	5冊	2,100,000
医林類証集要	"	20冊	4,200,000
世医得効方	"	20冊	4,200,000
植物誌妙'ナツレ図書館蔵本'フクシマ版	2005年度購入	1冊	1,197,000
補遺雷公炮製便覧	"	13冊	350,000
東洋医学雑誌復刻彙書	"	8冊	257,250
常陸文庫	"	571部	74,970,000
Grondbeginselen der scheikunde door A. L. Lavoisier	2006年度購入	1部	2,200,000
長崎西家由緒書	"	1冊	252,000
野間玄琢書状	"	1冊	170,000
奈須玄忠・玄竹書状集	"	1冊	420,000
帆足万里書状	"	1冊	252,000
権田直助書状集	"	1冊	220,000
へボン氏手術図以下 1 2 6 点	2007年度購入	126点	22,050,000
キニホフ植物印影図譜	"	1冊	4,200,000
本草品彙精要写本	"	6冊	367,500
松木文庫	2008年度購入	207点	126,000,000
一神論・序聴迷詩所経	"	2卷	577,500
曲直瀬道三自筆啓迪集	"	2冊	7,000,000
森鷗外書簡卷	"	1通	1,400,000
ベルセリウス：化学教書	"	6冊	660,000
エウスタキオ画：解剖図表	"	1冊	450,000
森鷗外自筆書簡	2009年度購入	1通	1,489,000
香薬抄	"	1冊	7,896,000
小関仁一郎書簡卷	"	1卷	300,000
Molecular Structure of Nucleic Acids, Nature 171:1～3, 1953 Watson JD and Crick FHC他	"	19冊	15,579,900
二宮文庫	"	268点	52,500,000
医方考	2010年度4月～11月購入	6冊	4,800,000
意伝鈔	"	1冊	360,000
ローベル：草木誌	"	1冊	2,173,500
ラノウ：博物陳列室	"	1冊	282,555
シヨメル：家政事典初版（フランス語）	2010年度4月～11月購入	1冊	724,500
田中彌性園文庫	"	700点	65,724,750
沢庵宗彭自筆刺針要致	"	1卷	1,260,000
配濟録他	"	3冊	1,462,960

図書資料

医心方提要他	〃	13冊	2,276,960
	(以上、公益認定前取得)		
	(以下、公益認定後取得)		
	(公益認定後取得額合計)		759,764,270
方葉順次要	2010年度1月購入	3冊	262,500
lenec Stethoscope. c. 1819	2010年度1月購入	1冊	1,575,000
森鷗外草稿	2011年度購入	2冊	615,980
石原保秀文庫	2011年(財)日本漢方医学研究所より寄附	2384冊	44,231,250
新編俗解八十一難經図要	2011年度購入	1冊	1,200,000
解剖学蘭訳初版	〃	1冊	6,500,000
小曾戸文庫	〃	1802点	261,092,470
Ontleding des Menschelyken	〃	1冊	1,995,000
外科学入門	〃	1冊	367,500
トーマス・バルトリン「解剖学」	〃	1冊	262,500
師弟問答	〃	1冊	4,500,000
曲直瀬道三書状	〃	1冊	650,000
合葉直伝集	〃	1冊	350,000
岡本玄治書状	〃	1部	157,500
方肥剂	〃	1冊	340,980
古医書写本	〃	9冊	560,980
医学正伝	〃	8冊	945,980
證類本草序列	〃	1冊	2,250,000
ショムル：日用百科事典	2012年度購入	16冊	1,575,000
ハットゥイン：リンネの体系にもとづく自然誌	〃	37冊	2,100,000
マルチネット：自然の教理問答	〃	4冊	81,900
ハスター：科学の楽しみ	〃	1冊	441,000
シュプレングル：植物学入門	〃	3冊	126,000
ジャクイン：植物学入門	〃	1冊	79,800
デ・イオニス：王立植物園での実演による血液循環および新発見に基づく人体の解剖	〃	1冊	56,133
楡林高秀静山、建吉巨梅、宗建和山、高連峽山像	〃	4幅対	100,000
浅田栗園先生母堂栗園宛消息	〃	4通	85,000
鈴木松塘・菜蘭 浅田栗園宛書簡他	〃	26通	250,000
長崎医師笠戸正胤・西道仙 浅田栗園宛書簡他	〃	10通	200,000
名家書簡	〃	46通54紙	2,625,000
マルティン：哲学教師または現代実験自然学概説	〃	1冊	94,500
医学正伝	〃	8冊	7,500,000
奥田・藤平文庫	〃	668点	13,760,460
古文孝経	〃	1巻	12,055,970
神農皇帝真伝灸図	〃	1冊	285,990
校正本 救荒本草・救荒野譜	〃	3冊	395,990
草之名集 秋之部	〃	1冊	175,990
新刊 大観本草	〃	20冊	1,759,990
日本植物図譜	〃	1冊	1,088,990
察病指南	〃	1冊	285,990
意伝普救録	〃	1冊	285,990
節齋漫録	〃	3冊	2,210,990
大成論抄	〃	1冊	340,990
禽獸魚介蟲図譜	〃	4冊	1,759,990

図書資料

医家本草家書状	〃	1巻	420,000
大塚修琴堂文庫	〃	2985点	139,987,890
中西深斎 尺牘	2013年度購入	1軸	380,000
曲直瀬道三自筆所持本 醫方大成論・巨禁本草	〃	2冊	9,000,000
素問入式運氣論奥	〃	1冊	3,500,000
重修政和經史證類備用 本草（卷十五～十七）	〃	1冊	252,000
吉雄幸作・俊蔵書簡	〃	1巻	420,000
江馬春齡・蘭斎書簡	〃	1巻	330,000
ターヘル・アナトミア	〃	1冊	290,200
日本医史学会文庫	〃	38点	7,980,500
大阪華岡塾合水堂文庫	〃	319点	42,765,760
レメリン「小宇宙図 譜」ラテン語&オランダ語 第3版	2014年度購入	1冊	1,296,000
刈谷藩士本草学者宍戸 昌 自筆文書	〃	12冊	525,000
伊藤（圭介・延吉・篤 太郎）家伝来文書	〃	9幅	5,450,000
射駒山観花書画	〃	1巻	270,000
蘭畹摘芳草稿	〃	1冊	1,700,000
大阪華岡塾合水堂文庫	〃	12点	20,422,500
本間玄調肖像	〃	1幅	315,000
ニーランド「ネーデル ラント薬用草木誌」	2015年度購入	1冊	540,000
クルムス「ターヘル・ アナトミア」	〃	1冊	3,078,000
難波抱節自筆稿本・旧 蔵写本・版本一括	〃	21冊	367,500
二十八宿三薇垣並星象 畧図	〃	1冊	84,000
家宝全書・清嘉録・医 謬正俗難波抱節自筆本	〃	7冊	148,500
解体新書	〃	5冊	4,000,000
古文孝経	〃	1冊	8,500,000
玉機微義	〃	12冊	6,500,000
杉立文庫	〃	26点	5,990,560
古訓医伝薬能方法辨	〃	5冊	36,750
傷寒論国字辨	〃	1冊	31,500
傷寒論辨正	〃	1冊	15,750
傷寒外伝	〃	1冊	42,000
五書別髓	〃	1冊	63,000
傷寒論識	〃	6冊	15,750
傷寒論特解	〃	1冊	73,500
家刻傷寒論	〃	1冊	63,000
傷寒貫珠集	〃	1冊	73,500
喩嘉言先生傷寒尚論篇 全書	〃	1冊	63,000
金匱正辨	〃	1冊	10,500
傷寒論劉氏伝	〃	1冊	15,750
傷寒論轍義	〃	1冊	94,500
傷寒論大意	〃	1冊	31,500
キニホフ「Botanica in Originali Pharmaceutica.」	〃	1冊	997,207
温知堂文庫	〃	619点	19,440,000
解体新書	〃	5冊	3,591,000

	経史證類大観本草	〃	25冊	1,200,000
	本間玄調松延定雄（松延年）往復書簡・青山延光本間玄調宛書簡	2016年度購入	2巻	210,000
	千魚一観録	〃	1冊	31,500
	小曾戸文庫	〃	632点	80,935,050
	スメリー「産科学解剖図録」	〃	1冊	1,404,000
	時還読我書捷見	〃	1冊	270,000
	参製口訣稿本 二種	〃	2冊	270,000
	宋本素問版心文字録	〃	1冊	162,000
	遊仙窟	〃	1冊	270,000
	劉向新序 十巻	〃	2冊	432,000
	素女妙論	〃	1冊	64,800
	素女妙論	〃	1冊	37,800
	黄素之妙論	〃	1冊	129,600
	黄素妙論	〃	1冊	129,600
	釋糸付釋麻	〃	1冊	210,000
	東大寺古文書	〃	1幅	105,000
図書資料	多紀元簡自画像	2017年度購入	1幅	70,000
	医心方	〃	30冊	3,240,000
	三医聖画像（三幅対）	〃	3幅	54,000
	黄帝秘要良方	〃	1冊	270,000
	扁鵲倉公列伝割解	〃	1冊	162,000
	傷寒論述義	〃	1冊	378,000
	葉雅	〃	1冊	194,400
	新刊京本活人心法	〃	1冊	486,000
	増修無冤録大全	〃	1冊	216,000
	医学院学範 第一編三巻	〃	3冊	31,500
	温疫論	〃	2冊	8,400
	温疫論私評	〃	2冊	36,750
	華氏解剖摘要九巻	〃	2冊	42,000
	金鷄医談	〃	1冊	31,500
	種痘傳習録	〃	1冊	31,500
	内科新説	〃	3冊	6,300
	博物新編 三刻	〃	3冊	5,250
	京都典薬寮医師大野家旧蔵資料	〃	一括	840,000
	杉田玄白肖像画	〃	1幅	20,000
	神農像	〃	1幅	80,000
	神農像 附肖像木版画	〃	2幅	150,000
	ルードヴィヒ「植物学講義」初版	〃	1冊	248,400
	菅一学士入余門云々	〃	1軸	550,000
特定資産				23,441,863,779
	助成基金			19,406,162,771
	普通預金	三井住友信託銀行大阪本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を研究助成事業の財源として使用している。	12,832,623
	定期預金	三井住友信託銀行大阪本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を研究助成事業の財源として使用している。	800,000,000
	投資有価証券		公益目的保有財産であり、運用益を研究助成事業の財源として使用している。	18,593,330,148
	株式	武田薬品(株) 2,605,356株		13,503,560,148
	公社債			5,089,770,000
	その他債券	第326回利付国債(10年)		301,165,000
		第11回利付国債(30年)		181,905,000
		第137回利付国債(20年)		241,160,000
		第139回利付国債(20年)		715,200,000
		第329回利付国債(10年)		314,250,000
		第141回利付国債(20年)		241,880,000
		第62回利付国債(20年)		209,500,000
		第148回利付国債(20年)		473,880,000

	第149回利付国債(20年)		118,470,000
	第151回利付国債(20年)		341,100,000
	第337回利付国債(10年)		256,325,000
	第338回利付国債(10年)		154,935,000
	第339回利付国債(10年)		516,850,000
	第152回利付国債(20年)		227,420,000
	第155回利付国債(20年)		110,110,000
	第157回利付国債(20年)		287,580,000
	第159回共同地方債(10年)		398,040,000
杏雨基金			262,965,558
普通預金	三井住友信託銀行大阪本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を本草医書公開事業の財源として使用している。	1,432,558
公社債			261,533,000
その他債券	第152回利付国債(20年)	公益目的保有財産であり、運用益を本草医書公開事業の財源として使用している。	
資産取得資金			160,736,000
現金預金	公益目的事業会計	公益目的事業の用に供する固定資産の取得に充てるために使用している。	156,621,000
現金預金	法人会計	管理業務の用に供する固定資産の取得に充てるために使用している。	4,115,000
寄附者指定特定基金			3,474,173,158
現金預金	公益目的事業会計	公益目的保有財産であり、寄附者から指定された基金として公益目的事業及び公益目的事業に必要な管理業務の財源として使用している。	1,842,501,660
現金預金	法人会計		1,631,671,498
建物	公益目的事業会計		137,826,292
	新南館書庫	公益目的保有財産であり、本草医書公開事業の建物として使用している。	137,826,292
その他固定資産			311,939,628
建物			119,836,548
公益目的事業会計	道修町ビル	公益目的保有財産であり、本草医書公開事業の建物として使用している。	19,242,862
法人会計	道修町ビル	公益目的事業に必要な管理業務に使用している。	100,593,686
什器備品			183,872,572
公益目的事業会計	(本草医書公開)		182,527,609
	自動化書庫装置一式	公益目的保有財産であり、本草医書公開事業の什器備品として使用している。	130,781,337
	道修町ビル1F展示室備品	〃	42,849,035
	道修町ビル4F 書架	〃	8,218,987
	プリンタ1台	〃	63,525
	両袖机1台	〃	107,090
	サーバー1台	公益目的保有財産であり、奨学助成事業の什器備品として使用している。	507,635
法人会計	(管理費)		1,344,963
	サーバー1台	公益目的事業に必要な管理業務に使用している。	85,310
	プリンタ1台	〃	59,098
	財団紹介DVD上映装置	〃	103,512
	道修町ビルデジタル交換機、デジタル電話設備	〃	456,415
	会議室テーブル・OA収納テーブル	〃	640,628
ソフトウェア			8,180,508
公益目的事業会計	電子申請システム	公益目的保有財産であり、研究助成事業のソフトウェアとして使用している。	1,860,642
公益目的事業会計	自動化書庫関連システム	公益目的保有財産であり、本草医書公開のソフトウェアとして使用している。	2,686,302
公益目的事業会計	研究助成管理システム	公益目的保有財産であり、研究助成事業のソフトウェアとして使用している。	128,520
公益目的事業会計	外国人留学助成支援システム	公益目的保有財産であり、奨学助成事業のソフトウェアとして使用している。	3,456,044
法人会計	財団紹介コンテンツブラウザ	公益目的事業に必要な管理業務のソフトウェアとして使用している。	49,000
保証金			
法人会計	セコム警備保証金	公益目的事業に必要な管理業務に使用している。	50,000
固定資産合計			108,660,878,544
資産合計			108,706,179,696

(流動負債)			
	未払金		13,242,847
	未払金	有限責任監査法人トーマツ 常勤役員に対するもの 職員に対するもの 研究助成金贈呈者に対するもの 業者に対するもの	監査費用未払分 給与未払分 給与未払分 研究助成金 未払分 ベトナム留学助成20周年記念事業 未払分
			1,620,000
			1,564,000
			4,681,013
			5,000,000
			377,834
	未払費用		1,743,287
	未払費用	常勤役員・職員に対するもの	給与・期末手当 福利厚生費未払分
			1,743,287
	預り金		2,541,698
	預り金		住民税の預り金
			527,800
			給与・期末手当所得税 預り金
			1,061,210
			給与・期末手当 社会保険預り金
			952,688
流動負債合計			17,527,832
(固定負債)			
	役員退職慰勞引当金	役員に対するもの	常勤理事に対する退職慰勞金の支払に備えたもの
			4,331,300
	退職給付引当金	職員に対するもの	入団後2年超の職員に対する退職金の支払に備えたもの
			7,448,000
固定負債合計			11,779,300
負債合計			29,307,132
正味財産			108,676,872,564

独立監査人の監査報告書

平成30年4月18日

公益財団法人 武田科学振興財団

理 事 会 御 中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員 公認会計士 吉村祥二郎
業務執行社員

<財務諸表監査>

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づき、公益財団法人武田科学振興財団の平成29年4月1日から平成30年3月31日までの2017年度の貸借対照表及び損益計算書（公益認定等ガイドラインI-5(1)の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）並びにその附属明細書並びにキャッシュ・フロー計算書並びに財務諸表に対する注記について監査し、併せて、正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

財務諸表等に対する理事者の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表等に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表等の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表等の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表等の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産、損益（正味財産増減）及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

<財産目録に対する意見>

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づき、公益財団法人武田科学振興財団の平成30年3月31日現在の2017年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

財産目録に対する理事者の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監査人の責任

当監査法人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

財産目録に対する監査意見

当監査法人は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

利害関係

公益財団法人武田科学振興財団と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

監 査 報 告 書

平成30年5月8日

公益財団法人 武田科学振興財団

理事長 飯 澤 祐 史 殿

監 事 夏 住 要 一 郎 ㊟

監 事 池 田 裕 彦 ㊟

私たち監事は、当財団の平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項（同法第197条において準用する第99条第1項）並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第33条第2項の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計監査人から、当該年度の監査計画及び実施した監査手続等の報告を受け、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正に監査を行っていることを確かめました。

以上の方法によって、当該年度に係る貸借対照表及び正味財産増減計算書（正味財産増減計算書内訳表を含む。）並びにその附属明細書並びにキャッシュ・フロー計算書並びに財務諸表に対する注記（以下「財務諸表等」という。）及び財産目録を監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当財団の状況を正しく示していると認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部統制システムに関する理事会決議及びその体制下の理事の職務の執行は、相当であると認めます。

(2) 財務諸表等及び財産目録の監査結果

会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は、相当であると認めます。

以上